2022年 光化学討論会
講演プログラム

2022 年 9 月 13 日（火）～ 15 日（木）

京都大学桂キャンパス

ANNUAL MEETING ON PHOTOCHEMISTRY 2022 SEPTEMBER 13-15,
Kyoto University (Katsura Campus)

主催：光化学協会
共催：京都大学大学院工学研究科・日本化学会・日本化学会光化学ディビジョン

広告企業一覧

MSH システムズ株式会社	MSH systems, Inc.
株式会社島津製作所	Shimadzu Corporation
株式会社セルシステム	CELL System Co., Ltd.
株式会社日本サイエンスコア	Nihon Science-core Co., Ltd. Hamamatsu
浜松ホトニクス株式会社	Photonics K. K.
株式会社ユニソク	UNISOKU Co., Ltd.
アジレント・テクノロジー株式会社	Agilent Technologies Japan, Ltd.
田中貴金属工業株式会社	Tanaka Kikinzoku Kogyo K. K.
株式会社日本レーザー	Japan Laser Corporation
重松貿易株式会社	Shigematsu & Co., Ltd.

展示企業一覧

MSH システムズ株式会社	MSH systems, Inc.
株式会社島津製作所	Shimadzu Corporation
スペクトラ・フィジックス株式会社	Spectra-Physics K. K.
株式会社セルシステム	CELL System Co., Ltd.
株式会社日本サイエンスコア	Nihon Science-core Co., Ltd.
株式会社堀場製作所	HORIBA, Ltd.
株式会社ユニソク	UNISOKU Co., Ltd.
シーシーエス株式会社	CCS Inc.
重松貿易株式会社	Shigematsu & Co., Ltd.
株式会社日本レーザー	Japan Laser Corporation

低価格･小型冷却CCD検出器 新登場
ラマン･蛍光･PL測定に

分光計測用冷却CCD検出器 MRCシリーズ

MSHシステムズ株式会社
MSH Systems, Inc.

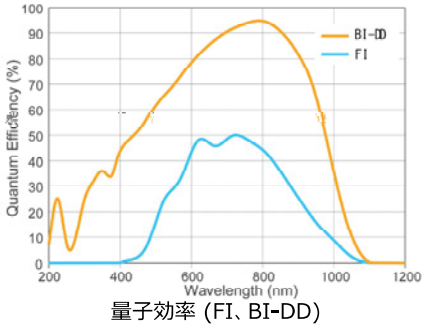
MSHシステムズ社が冷却CCD検出器をリリース

新製品

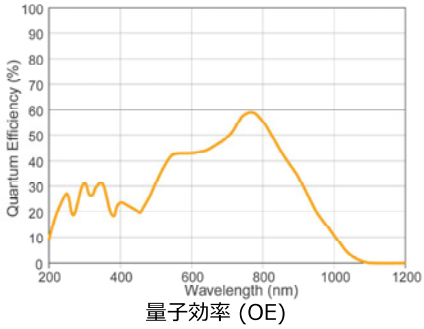
【主な仕様･特長】

- ◆ピクセル数 ： 2048 x 264 (FI、BI-DD)
  1024 x 256 (OE)
- ◆ピクセルサイズ ： 15 x 15 μm (FI、BI-DD)
  26 x 26 μm (OE)
- ◆ダイナミックレンジ ： 16 bit
- ◆冷却温度 ： -70 ℃ (最大)
- ◆インターフェース ： USB2.0
- ◆超小型(80 x 80 x 90 mm)、最軽量(<750 g)
- ◆低価格
- ◆貴所有分光器に取り付け可能 (要問合せ)

＊ 詳細仕様はお問合せ下さい。



量子効率 (FI、BI-DD)



量子効率 (OE)

高性能ツェルニターナ分光器 MSシリーズ

SOL instruments®

ラマン分光などの微弱光測定、プラズマ発光分光などの高波長分解能が必要な測定に威力を発揮します。

高スループット
高分解能

MS350シリーズ(焦点距離35cm)

【特長】

- ◆高スループット、低迷光、高分解能
- ◆非点収差を抑えたイメージングモデルあり
- ◆焦点距離 20、35、52、75 cmの4モデル
- ◆グレーティング最大4枚搭載
- ◆出射ポート 最大2ポート

MS350イメージングモデルのイメージング性能

MSHシステムズ株式会社
MSH Systems, Inc.

本　　社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-10 JR八丁堀ビル6階
TEL：03-6659-7540 FAX：03-6659-7541
神戸オフィス 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-12-4-301
TEL：078-335-5531 FAX：078-335-5532
https://www.msh-systems.com
E-mail：sales@msh-systems.com

SHIMADZU
Excellence in Science

光反応評価装置 PQY-01

Lightway

光反応量子収率の測定を完全自動化

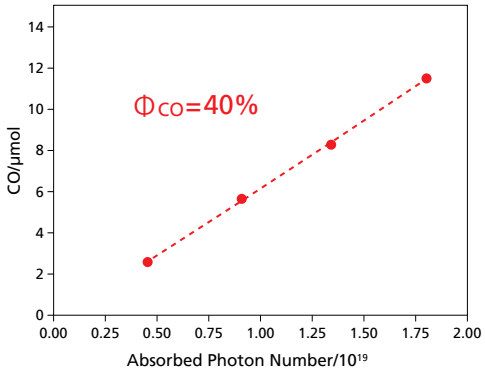
実験プロセスの短縮

化学光量計を用いた従来法比較で大幅な
時間短縮を実現

正確・簡単なフォトン数の計測

・化学光量計を使用せず吸収フォトン数を算出
・調整が不要のため個人差による誤差を解消
・長時間安定したLED光源を採用

Ru-Ru超分子光触媒におけるCO_2還元反応の光反応量子収率測定



一酸化炭素生成量-吸収フォトン数

還元反応により生成したCOガスはガスクロマトグラフで測定(縦軸)。
またLightwayで測定された吸収フォトン数を横軸に取り、その傾きから光反応量子収率を算出。
光触媒反応によるCO生成量子収率は40%であると決定された。

※生成物が液体の場合には、液体クロマトグラフによる測定が有効です。

ご提供:国立大学法人東京工業大学 理学院化学系 教授 石谷治先生、助教 玉置悠祐先生

関連装置

島津ガスクロマトグラフ Nexis GC-2030

島津液体クロマトグラフ Nexera シリーズ

株式会社 島津製作所 分析計測事業部 https://www.an.shimadzu.co.jp/

廉価版 LED光照射装置

Iris-MG Mini

水銀灯近似のLED

冷却器不要

簡単に波長選択

ビーカー対応

試料回転機能

攪拌機能対応

製品仕様

光源

LED　5種類

・365nm ・405nm ・430nm

・530nm ・590nm

LED 寿命

40,000 hours

駆動部

DC motor and belt drive

試料（試験管及びビーカー）の回転機能

ON/OFF available

内部温度

Within ambient temperature + 3degC
(Air blower control)

駆動電源

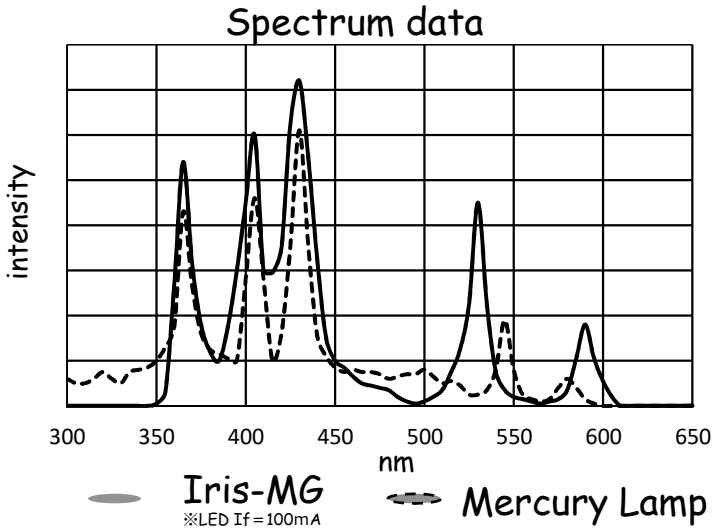
100VAC +/- 5%, 50 or 60Hz

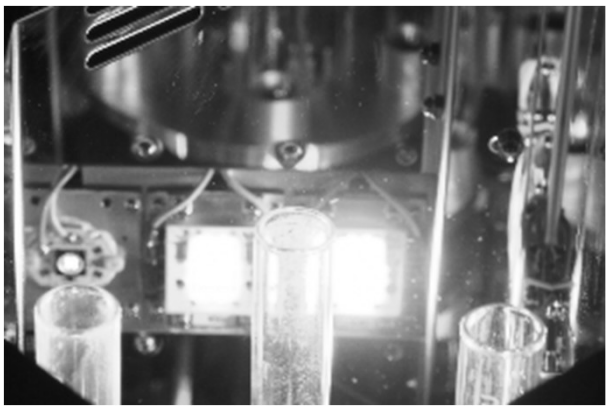
装置サイズ

290(W)×260(D)×245(H)mm

重量

5kg





※本製品は東京工業大学大学院理工学研究科 石谷治先生、
玉置悠祐先生ご協力のもと開発致しました。

お問合せ先

CELL 株式会社セルシステム

〒225-0012　神奈川県横浜市青葉区あざみ野南1-2-8

URL　http://www.cellsystem.co.jp

E-MAIL　sales@cellsystem.co.jp

TEL　045-914-4500

vapourtec

光化学リアクター UV-150

フローケミストリーに革新を。

光反応を正確でより簡単に。

豊富な実績と文献のある
Vapourtec社フローケミストリーシステムは
信頼性の高い研究を実現します。

光化学リアクターUV-150で
光反応にかかる時間とコストを削減し、
より高度な研究のためにユーザーを支援します。

光化学リアクターUV-150は3つ
の光源と複数の波長が選択可能。

Vapourtec社フローケミストリーシステムは
拡張性に優れ、全ての反応を全自動で行います。

vapourtec
precision flow chemistry

輸入総代理店

nippon science core
日本サイエンスコア
NIPPON SCIENCE CORE CO.

株式会社日本サイエンスコア
〒650-0046
兵庫県神戸市中央区港島中町4-1-1 ポートアイランドビル2F
TEL:078-593-5880
FAX:078-330-1247
https://science-core.jp/

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS

発光材料の多角的な評価が可能

多岐にわたる蛍光寿命を簡単・短時間で測定
多成分の蛍光寿命同時測定に対応

詳細はこちら

Quantaurus-Tau（小型蛍光寿命測定装置）は、7 波長の励起光源を標準搭載したサブナノ秒～ミリ秒の蛍光寿命を測定する装置です。試料をサンプル室にセットし、計測ソフトウエアに数項目の指示を入れるだけの簡単操作で、高精度な蛍光寿命・PL スペクトルを短時間で測定することができます。基本的な測定ならば、わずか 60 秒ほどで解析結果までを導き出すことが可能です。

Quantaurus-Tau® カンタウルスタウ

小型蛍光寿命測定装置

従来困難であった領域での絶対量子収率測定が可能に!

① 機能拡張
1650 nmまでの近赤外測定

② 機能拡張
1 %以下の低量子収率評価

③ 機能拡張
アップコンバージョン量子収率測定

詳細はこちら

Quantaurus-QY Plus は、フォトルミネッセンス法を用いて発光量子収率の絶対値を瞬時に測定する装置です。計測波長域により、C13534-01（300 nm～950 nm）とC13534-02（400 nm～1100 nm）の2タイプを用意しています。また、機能拡張により、近赤外領域測定、高感度測定、アップコンバージョン発光測定が可能になりました。

Quantaurus-QY Plus™ カンタウルス キューワイ

拡張型 絶対 PL 量子収率測定装置

浜松ホトニクス株式会社 www.hamamatsu.com

□ 仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央3-2-1（青葉通プラザ11階）	TEL (022)267-0121	FAX (022)267-0135
□ 筑波営業所	〒305-0817	つくば市研究学園5-12-10（研究学園スクウェアビル7階）	TEL (029)848-5080	FAX (029)855-1135
□ 東京営業所	〒100-0004	東京都千代田区大手町2-6-4（常盤橋タワー11階）	TEL (03)6757-4994	FAX (03)6757-4997
□ 中部営業所	〒430-8587	浜松市中区砂山町325-6（日本生命浜松駅前ビル）	TEL (053)459-1112	FAX (053)459-1114
□ 大阪営業所	〒541-0052	大阪市中央区安土町2-3-13（大阪国際ビル10階）	TEL (06)6271-0441	FAX (06)6271-0450
□ 西日本営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-13-6（いちご博多イーストビル5階）	TEL (092)482-0390	FAX (092)482-0550

Picosecond Spectroscopy System

UNISOKU TII Group

picoTAS+TCSPC

世界初 ピコ秒過渡吸収分光・蛍光寿命コンバインシステム

Features

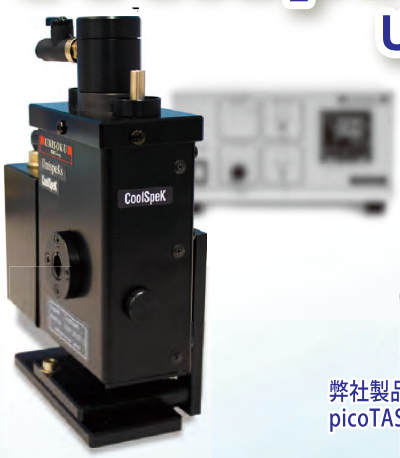
- 自社開発の RIPT 法と TCSPC 法を 1 台に融合
- 100 ps ～ の過渡吸収測定と蛍光寿命測定
- ピコ秒過渡吸収システムに 蛍光寿命オプション付加可能
- 蛍光寿命システムから ピコ秒過渡吸収へのアップグレードも可能
- 過渡吸収 - 蛍光寿命の切り替えはワンタッチ
- 任意の波長で蛍光励起 可能
- TAC の制約のないフレキシブルな時間軸設定
- 過渡吸収測定では蛍光を巧妙に除去
- コンパクト設計、光学台不要（ナノ秒モデル）

蛍光寿命測定モジュール
（検出器、ファイバー、組み込み光学系）

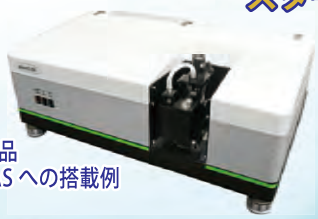
CoolSpeK SLIM

Cryostat for Spectrophotometer
分光用薄型クライオスタット

USP-203 ST-BP



ポンプ・プローブ測定に最適
光路長 2 mm のセルに対応
※専用の2 mmセルもご用意しております
スターラー内蔵



弊社製品
picoTAS への搭載例

低温測定のスタンダード

CoolSpeK Series

ご愛顧ありがとうございます。
出荷台数500台突破!!

簡単設置・簡単操作
軽量・コンパクト
幅広い温度範囲
豊富な実績

来社実験サービスのご案内

We Now Offer In-House Experimental Demonstrations.

弊社では最新製品のデモルームを開設し、来社実験サービスを行っています。興味を持っていただいた製品について、購入前に実際に性能を確認の上、購入後も満足して使っていただきたいと考えております。また装置をなかなか購入できないお客様にも測定をしていただき、研究の一助となりたいとも願っております。

ピコ秒過渡吸収分光 + 蛍光寿命コンバインシステム
picoTAS + TCSPC

近赤外対応ナノ秒時間分解分光測定装置
TSP-2000

株式会社 ユニソク UNISOKU TII Group

E-mail: info@unisoku.co.jp　Web site: http://www.unisoku.co.jp/

本社・研究所　〒573-0131　大阪府枚方市春日野 2-4-3　TEL 072(858)6456　FAX 072(859)5655

20220704

アジレント・テクノロジーの分光光度計

より速く。より精確に。

アジレントでは他にはないユニークな特長を持った分光光度計のラインナップを揃えております。
研究開発や品質管理、ルーチン分析まで幅広く対応できる分光光度計についてご紹介します。

Cary 3500 UV-Vis 分光光度計

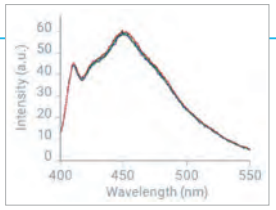
- 最速 150,000 nm/min のスキャンスピード
- 8 つのセルを同時測光、業界初の瞬間定量
- 温調一体型空冷式ペルチェ システム
- 温度プローブで溶液温度を直接モニタリング機能
- シンプルなソフトウェア設計

8 セル同時温調分析の
マルチセルペルチェ

Key Words タンパク質、核酸、酵素反応、温調、高速スキャン、日本薬局方、研究開発、品質管理、データインテグリティ、ネットワーク化

Cary Eclipse 蛍光分光光度計

- 最速 24,000 nm/min のスキャンスピード
- 光退色を抑える長寿命キセノンフラッシュランプ
- 最大 900 nm まで高感度測定
- 同時に 4 サンプルの温調分析
- 光ファイバープローブオプション対応



連測分析をしても光退色を抑制

Key Words 高速スキャン、長寿命キセノンフラッシュランプ、光退色を抑制、生体試料、マルチセルホルダ、光ファイバープローブ

Cary 630 FTIR 分光光度計

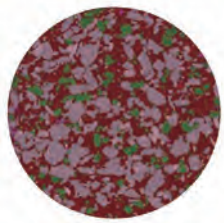
- 世界最小・最軽量のコンパクト FTIR
- 豊富なアタッチメント
- 操作ガイド付き日本語ソフトウェア
- アタッチメント交換が簡単でアライメント不要
- ライブラリ構築機能や自己診断機能を搭載

素早く高品質な赤外スペクトル

Key Words コンパクト、異物分析、品質管理、構造解析、プラスチック分析

8700 LDIR ケミカルイメージングシステム

- 高輝度な量子カスケードレーサー QCL を採用
- 高速スキャニング光学系を搭載
- mm 単位の広範囲に適用可能
- 高精細な赤外イメージング画像が簡単に
- 操作をサポートするソフトウェア



成分分布が一目でわかる

Key Words 赤外イメージング、錠剤、品質管理、結晶多形、マイクロプラスチック分析

アジレント・テクノロジー株式会社
DE64656472
〒 192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1
フリーダイアル 0120-477-111
www.agilent.com/chem/jp

製品に関する資料やお見積り、装置デモなど、
お気軽にお問合せください。

Agilent
Trusted Answers

貴金属がもたらす ゆとりある豊かな社会の実現へ

近代から現代に至るまで、
産業の発達を根底から支え続ける貴金属。
これからも新しい領域を拓いていきます。
あなたのチャレンジをサポートします。

募集 2022年度 貴金属に関わる研究助成金

- 貴金属が関係しているテーマであれば応募可能
- 助成金は奨学寄附金扱いになります
- 研究や成果を拘束することはありません

募集要項

田中貴金属記念財団では、「貴金属が拓く新しい世界」に向けて、貴金属が貢献する新しい技術や製品の実用化に向けた研究・開発テーマを募集いたします。

応募資格　国内の教育機関あるいは公的研究機関に所属されている方

募集期間　2022年9月1日(木)～2022年11月30日(水)

研究助成金

プラチナ賞	500万円	（1件）
ゴールド賞	200万円	（1件）
シルバー賞	100万円	（4件）
萌芽賞※	100万円	（2件）
奨励賞	30万円	（複数件）

※2022年4月1日現在で37歳以下の方が対象となります。

主催者　一般財団法人　田中貴金属記念財団

お問い合せ先　「貴金属に関わる研究助成金」事務局
E-mail:joseikin@ml.tanaka.co.jp
〒100-6422
東京都千代田区丸の内2-7-3
東京ビルディング 22階
田中貴金属工業株式会社
新事業開発統括部　企画推進S　内
TEL.03-6311-5596

田中貴金属記念財団　詳細はこちら▶ https://tanaka-foundation.or.jp

Prima
RGB 3 色ピコ秒レーザー

PicoQuant

450nm, 510nm, 640nmの
3波長を同時かつ独立に出力

- ピコ秒パルス&CW 発振、高速CW スイッチング
- インターロック、キースイッチ、ドライバ込みスタンドアロンシステム
- 完全コンピュータ制御可能
- ジッタ <20ps
- 最大 CW出力 50mW (@450nm, 510nm, 640nm)
- 内部トリガ: 1kHz ～ 200MHz,
  外部トリガ: Single shot ～ 200MHz

https://www.japanlaser.co.jp/ E-mail: lase@japanlaser.co.jp

JLC JAPAN LASER 株式会社日本レーザー

東京本社 東京都新宿区西早稲田2-14-1 TEL 03-5285-0861
大阪支店 大阪市東淀川区東中島1-20-12 TEL 06-6323-7286
名古屋支店 名古屋市中区錦3-1-30 TEL 052-205-9711

HepatoChem

Lucent360™

-multipurpose photoreactor-

0 ～ 80℃で温度調節

同時に最大48の条件検討

光の強度、波長を同時に条件検討

総出力350Wの強力な光源で光反応

フロー合成

バッチ合成 (700ml)

スターラー搭載

蓋を閉め切って反応させるので
光の漏れ (ロス) の心配がありません

＜輸入元＞ 重松貿易株式会社 化学品部 Shigematsu & Co.,Ltd.

本社： 〒541-0047 大阪市中央区淡路町 2-2-5
TEL：06-6231-6146 FAX：06-6231-6149
WEB：www.shigematsu-bio.com/ Mail：info@shigematsu-bio.com

＜販売元＞
＜お問合せ＞ Solution Designing Produced by
アズワン株式会社
ソリューション・デザイン部
E-mail：i7001-37@so.as-1.co.jp
TEL：06-6447-8930 FAX：06-6447-8939
〒550-8527 大阪市西区江戸堀2-1-27

2022年 光化学討論会

主催	光化学協会	
共催	日本化学会、日本化学会光化学ディビジョン、京都大学大学院工学研究科	
会期	2022年9月13（火）～15日（木）	
会場	京都大学・桂キャンパス（京都市西京区京都大学桂）	
	受付	船井哲良記念講堂　1階
	口頭発表	A会場：船井哲良記念講堂　講堂
		B会場：工学研究科A1棟　電気系大講義室A1-001
		C会場：工学研究科事務管理棟　桂ホール
		D会場：工学研究科A2棟　化学系大講義室A2-306
		E会場：ローム記念館　大ホール
	展示会場	船井哲良記念講堂　3階
	ポスター会場	船井哲良記念講堂　多目的ホール
	特別講演	A会場：船井哲良記念講堂　講堂
	受賞講演	A会場：船井哲良記念講堂　講堂
	光化学協会総会・授与式	A会場：船井哲良記念講堂　講堂

討論主題　光化学全般
（光物理化学，有機光化学，無機光化学、生体関連光化学、光エネルギー変換、人工光合成、光機能物質、発光材料、環境浄化など）

発表形式　一般口頭発表、一般ポスター発表、シンポジウム講演、特別講演、受賞講演

発表時間　一般口頭発表：講演12分・討論7分、交代1分（液晶プロジェクターを使用）
ポスター発表：100分（ポスターサイズの目安　横幅は最大 90 cmまで、高さは 180 cmまで）

懇親会　感染症対策のため開催中止

男女共同参画・若手研究者交流ランチョンシンポジウム
時間　9月15日（木）12:20–13:40
会場　D会場：工学研究科A2棟　化学系大講義室A2-306

託児施設　感染症対策のため託児所は開設しておりません。

実行委員会	実行委員長	今堀 博	（京都大学大学院工学研究科）
	事務局	阿部 竜	（京都大学大学院工学研究科）
	委員	大北 英生	（京都大学大学院工学研究科）
		齊藤 尚平	（京都大学大学院理学研究科）
		松田 建児	（京都大学大学院工学研究科）
	光化学協会常任理事	藤塚 守	（大阪大学産業科学研究所）

問合せ先　E-mail: annualmtg2022@photochemistry.jp　（2022年光化学討論会事務局）

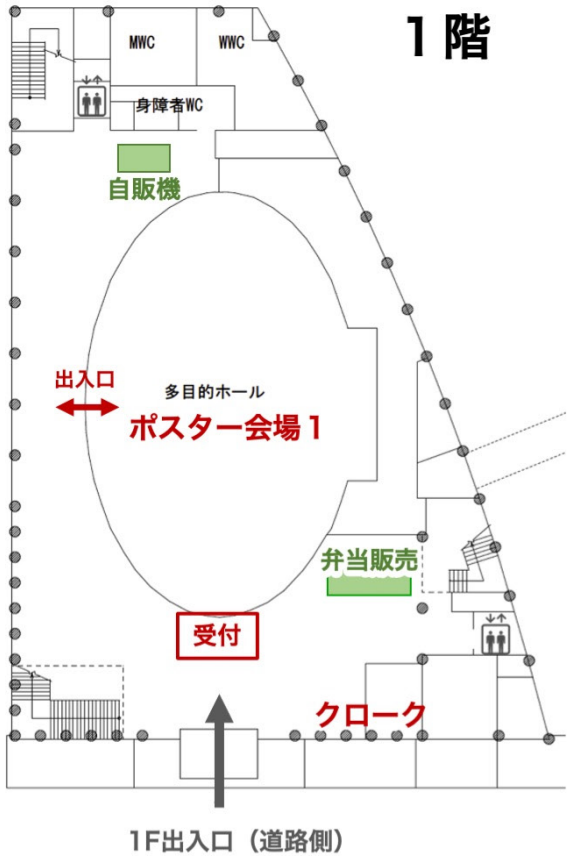
予稿集について
・予稿集発行日は2022年9月11日（日）です。
・討論会ホームページに専用ページを設け、9月10日までに参加登録および入金を完了された方は、9月11日より専用ページから講演番号ごとのPDFファイルを閲覧・ダウンロードすることが可能です。

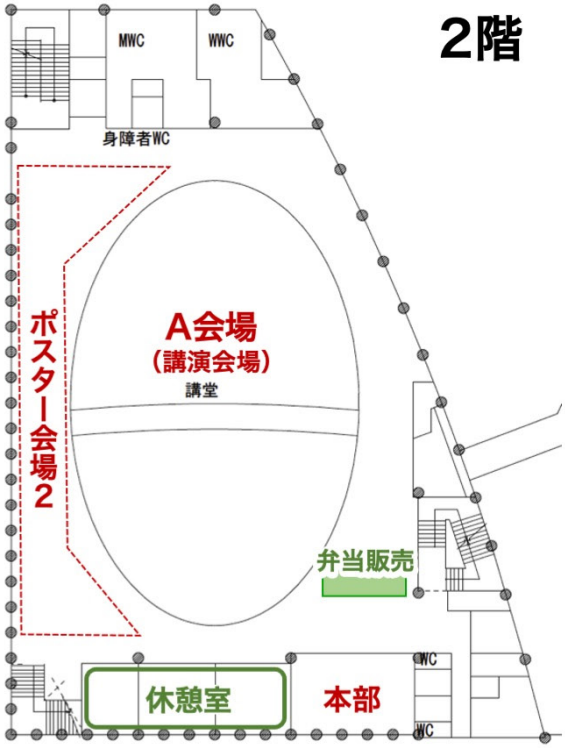
会場案内

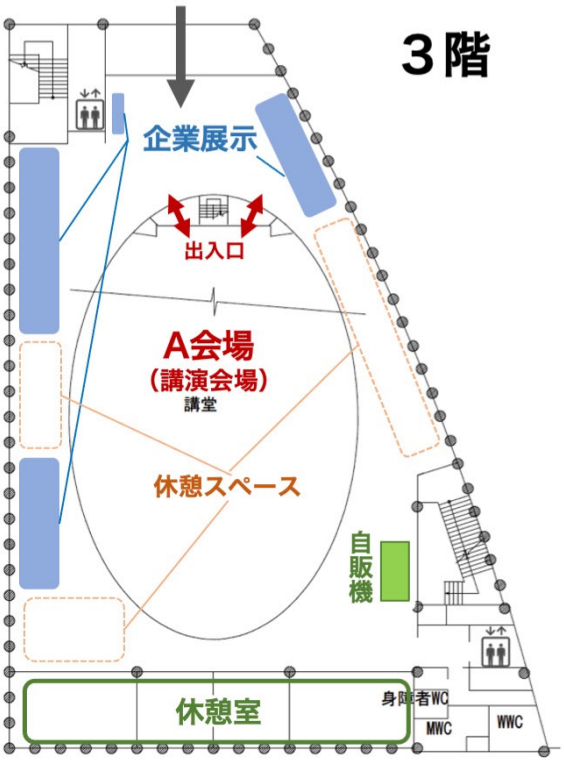
2022年光化学討論会
（京大桂キャンパス）会場案内
A会場、総合受付、クローク
ポスター会場、企業展示
（船井哲良記念講堂）
E会場（ローム記念館）
C会場（桂ホール）
D会場（A2-306）
B会場（A1-001）
京大桂キャンパス前／バス停
A
B
C
D
E

生協・食堂
図書館
C
A
Bridge
（跨道橋）
Bus Stop
（京大桂キャンパス前）
D
生協
E
B
----- 推奨移動経路
注：バス停前の道路横断は大変危険です。階段を利用して跨道橋をお渡り下さいますよう、何卒お願い申し上げます。

A 会場（船井哲良記念講堂）







●船井記念講堂館内における飲食について

・講堂内（A会場）は飲食禁止です。
・お弁当は**休憩室**で食べて頂けると幸いです。
　また、お弁当のゴミは全て討論会で用意した
　ゴミ箱に捨ててください。
・**休憩スペース**では飲料をお飲み頂けますが、
　食事はご遠慮ください。

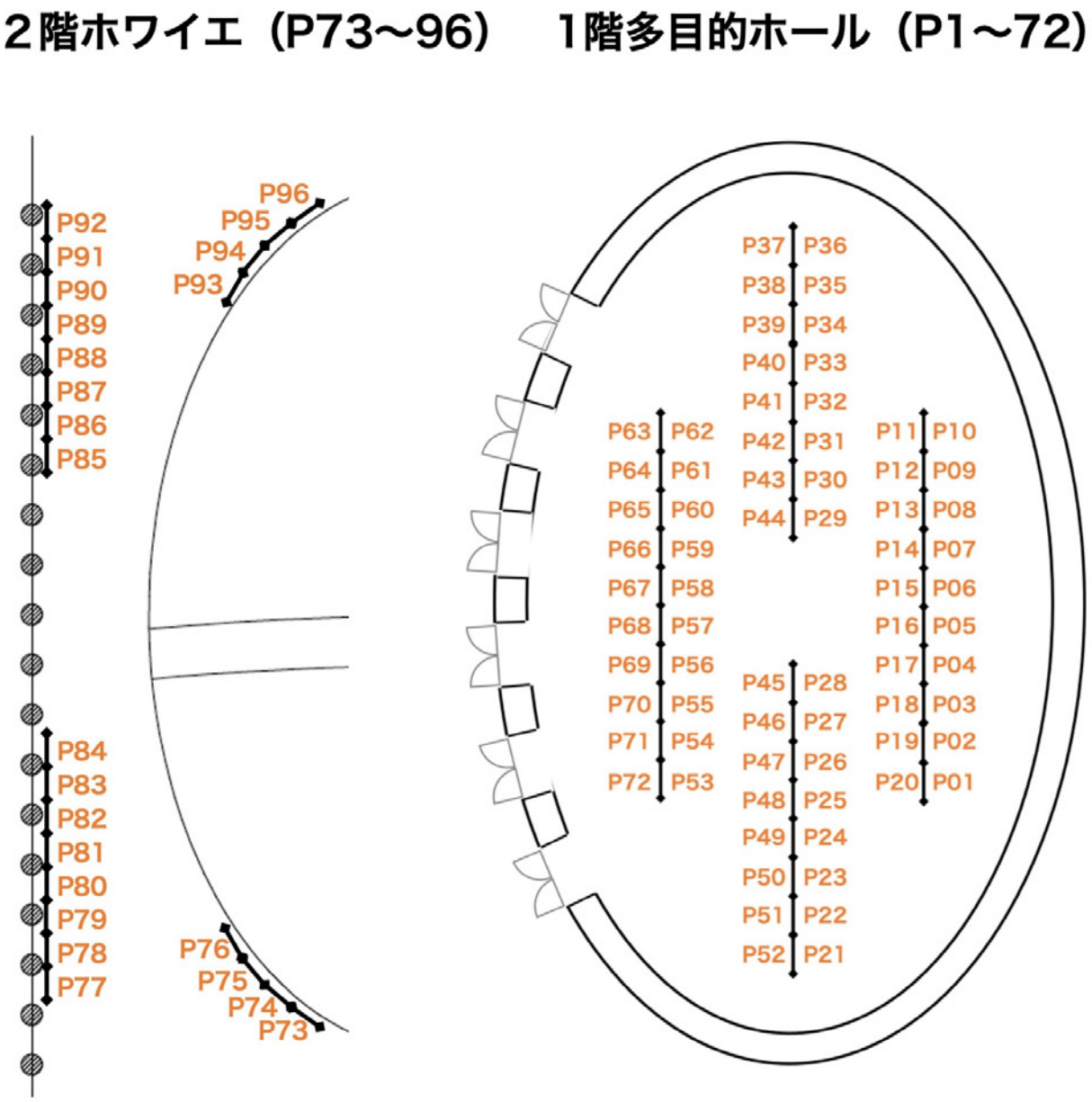
●休憩室について

以下の時間帯に限り利用可能です。
9月13日　11:00～14:00
9月14日　11:00～14:00（34会議室利用不可）
9月15日　11:30～14:30

●休憩スペースについて

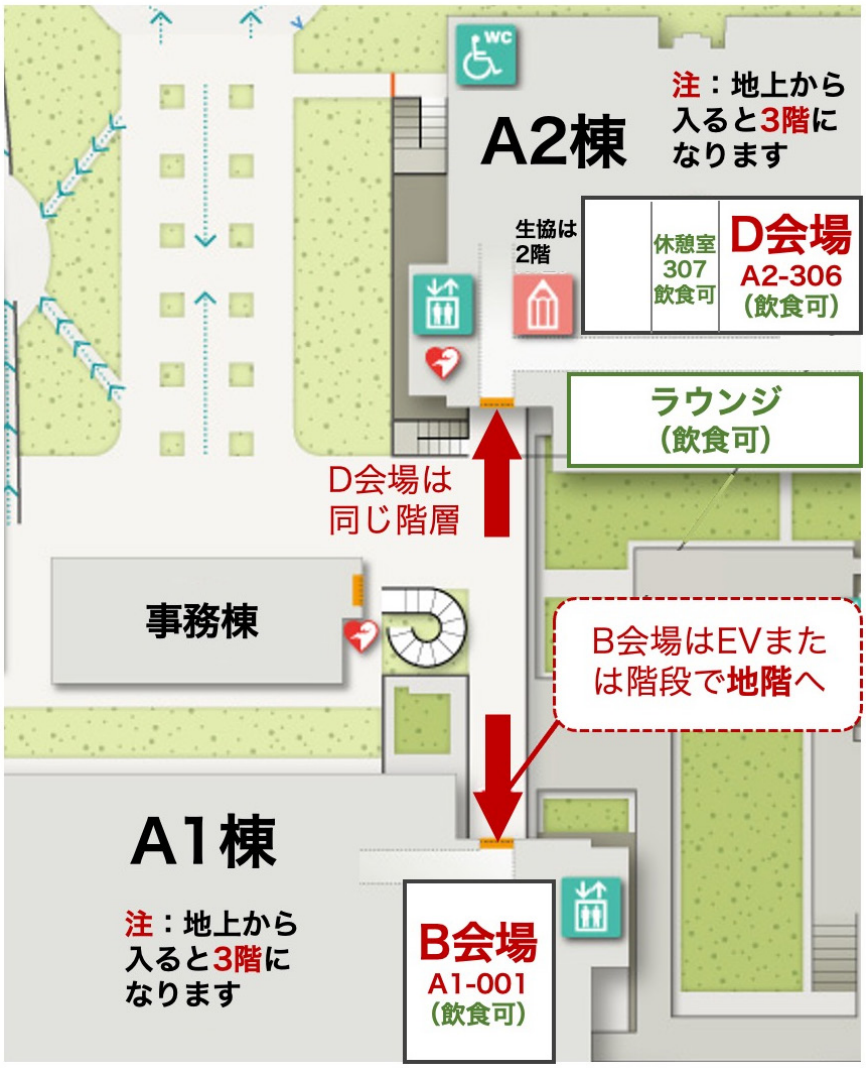
開館時間内はいつでも利用可能です。
テーブルや椅子を移動させた場合は、使用後に
元の場所に戻して頂くようお願いいたします。

ポスター会場（船井哲良記念講堂（A 会場）1 階および 2 階）



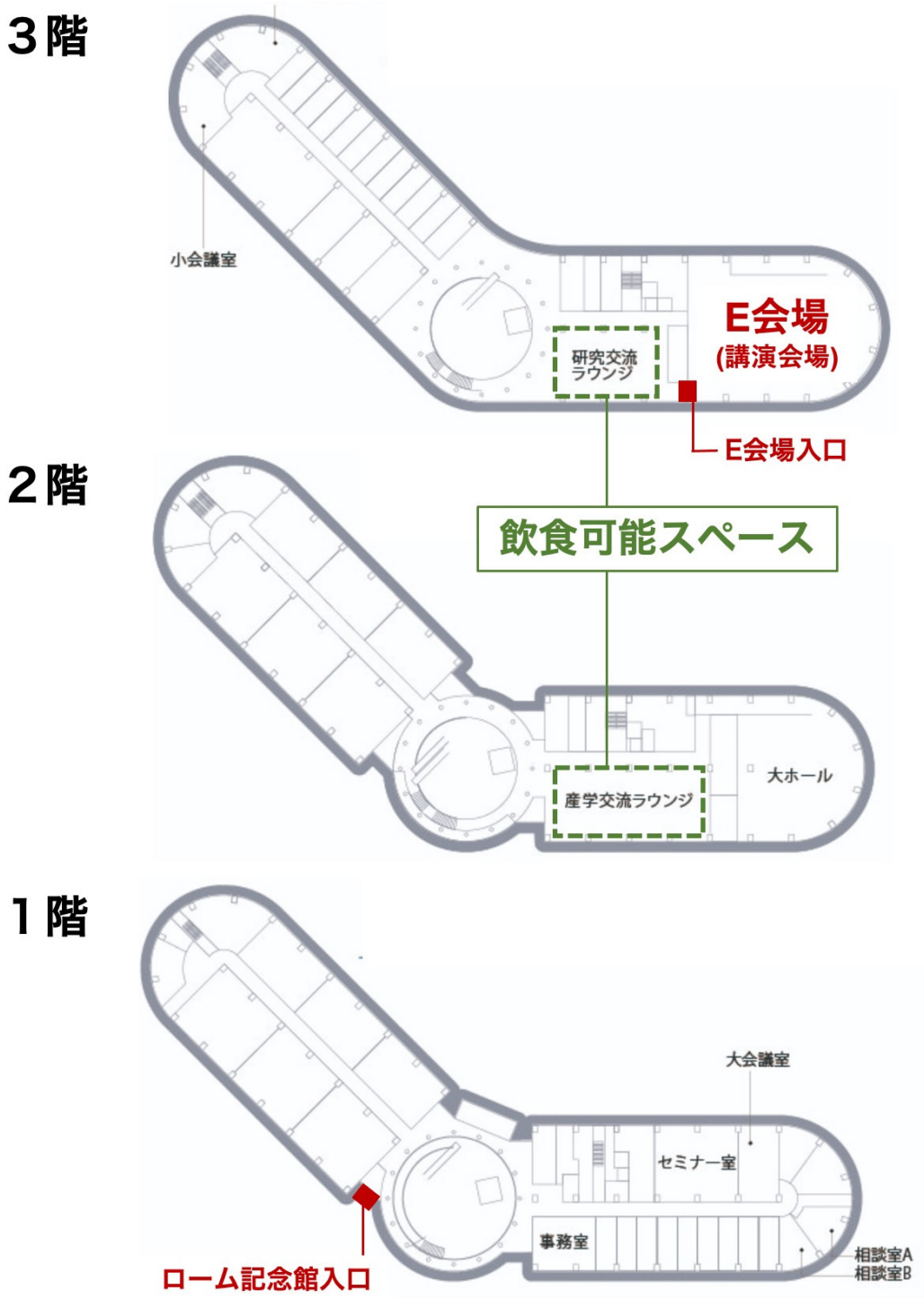
注：ポスター番号が奇数の発表者は前半の 50 分間、偶数の発表者は後半の 50 分間にて、各ポスター前にて説明をお願い致します。感染防止の観点から、同じ時間に発表者が隣り合わないように番号を配置しておりますので、各自の割り当て時間での発表をお願い致します。

B, D 会場（A1-001 および A2-306）



C 会場（桂ホール）

E 会場（ローム記念館）



●ローム記念館における飲食について
・館内では、講演会場を含め所定の場所以外での飲食は禁止です。
・お弁当は**飲食可能スペース**で食べていただきますようお願いします。
・お弁当のゴミは全て討論会で用意したゴミ箱に捨ててください。

Time table

	1日目　9月13日（火）					2日目　9月14日（水）					3日目　9月15日（木）					
TIME	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	TIME
8:00																8:00
8:30																8:30
9:00						2A01	2B01	2C01	2D01		3A01	3B01	3C01	3D01	3S01	9:00
9:20					1S01	2A02	2B02	2C02	2D02		3A02	3B02	3C02	3D02	3S02	9:20
9:40	1A01	1B01	1C01	1D01		2A03	2B03	2C03	2D03		3A03	3B03	3C03	3D03	3S03	9:40
10:00	1A02	1B02	1C02	1D02	1S02	2A04	2B04	2C04	2D04		3A04	3B04	3C04	3D04	3S04	10:00
10:20	1A03	1B03	1C03	1D03	1S03	移動					3A05	3B05	3C05	3D05	3S05	10:20
10:40	1A04	1B04	1C04	1D04	1S04	10:40–12:20　船井講堂 Poster Session (2P) 奇数番号（10:40–11:30） 偶数番号（11:30–12:20）					3A06	3B06	3C06	3D06	3S06	10:40
11:00	1A05	1B05	1C05	1D05	1S05						3A07	3B07	3C07	3D07	3S07	11:00
11:20	1A06	1B06	1C06	1D06	1S06						3A08	3B08	3C08	3D08	3S08	11:20
11:40	1A07	1B07	1C07	1D07	1S07						3A09	3B09	3C09		3S09	11:40
12:00	昼休み　12:00–13:00										3A10	3B10	3C10		3S10	12:00
12:20						昼休み　12:20–13:20					12:20–13:40［D会場］ 男女共同参画・若手研究者交流 ランチョンシンポジウム					12:20
12:40																12:40
13:00	13:00–13:35　PL01［A会場］SL 13:40–14:15　AL01［A会場］EL															13:00
13:20						13:20–13:55　PL02［A会場］SL 14:00–14:35　AL02［A会場］HFL 14:40–15:05　AL03［A会場］KL 15:10–15:35　AL04［A会場］JPA 15:35–16:00　AL05［A会場］JPA										13:20
13:40											移動				3S11	13:40
14:00											3A11	3B11	3C11	3D11	3S12	14:00
14:20	移動										3A12	3B12	3C12	3D12	3S13	14:20
14:40	1A08	1B08	1C08	1D08	1S08						3A13	3B13	3C13	3D13	3S14	14:40
15:00	1A09	1B09	1C09	1D09	1S09						3A14	3B14	3C14	3D14	3S15	15:00
15:20	1A10	1B10	1C10	1D10	1S10						3A15	3B15	3C15	3D15	3S16	15:20
15:40	1A11	1B11	1C11	1D11	1S11						移動					15:40
16:00	移動					休憩					16:00–17:40　船井講堂 Poster Session (3P) 奇数番号（16:00–16:50） 偶数番号（16:50–17:40）					16:00
16:20	16:20–18:00　船井講堂 Poster Session (1P) 奇数番号（16:20–17:10） 偶数番号（17:10–18:00）					16:20–18:20［A会場］ 総会・授賞式										16:20
16:40																16:40
17:00																17:00
17:20																17:20
17:40																17:40
18:00																18:00

特別講演・受賞講演

JPA Special Lectureship Award 2022
【A 会場】
（1 日目　9 月 13 日（火）13:00–13:35）
座長：阿部 二朗（青学大）
「高効率有機太陽電池に向けた分子設計戦略」
今堀 博（京大）

（2 日目　9 月 14 日（水）13:20–13:55）
座長：村越 敬（北大）
「元素置換による可視ー近赤外プラズモンナノ材料の開拓」
寺西 利治（京大）

JPA Elsevier Lectureship Award 2022
【A 会場】
（1 日目　9 月 13 日（火）13:40–14:15）
座長：高木 慎介（都立大）
Won-Sik HAN
(Seoul Women's Univ., Korea)

Honda–Fujishima Lectureship Award 2022
【A 会場】
（2 日目　9 月 14 日（水）14:00–14:35）
河合 壯（奈良先端大）
Vivian Wing-Wah YAM
(Univ. of Hong Kong, China)

Kataoka Lectureship Award for Asian and Oceanian Photochemist 2022
【A 会場】
（2 日目　9 月 14 日（水）14:40–15:05）
座長：鳥本 司（名大）
Yung-Jung HSU
(National Yang Ming Chiao Tung Univ., Taiwan)

JPA Award 2021 Award Lecture
【A 会場】
（2 日目　9 月 14 日（水）15:10–15:35）
座長：藤塚 守（阪大）
「Single-Molecule Photochemistry of Nucleic Acids and Its Application to Single-Molecule Analysis and Diagnosis」
Kiyohiko KAWAI (Osaka Univ.)

（2 日目　9 月 14 日（水）15:35–16:00）
座長：瀬川 浩司（東大）
「Study on Solar-to-Chemical Conversion by Photocatalysts with Integrated Functions」
Yasuhiro SHIRAISHI (Osaka Univ.)

JPA Award for Young Scientist 2021 Award Lecture
【C 会場】
（1 日目　9 月 13 日（火）11:40–12:00）
座長：長谷川 靖哉（北大）
「Development of Photofunctional Europium Compounds Using π-Conjugated Molecules」
Yuichi KITAGAWA (Hokkaido Univ.)

【D 会場】
（2 日目　9 月 14 日（水）10:00–10:20）
座長：嶌越 恒（九大）
「Materials Development for Photon Upconversion and Triplet Dynamic Nuclear Polarization」
Nobuhiro YANAI (Kyushu Univ., JST-FOREST)

シンポジウム
【E 会場】
動的エキシトン
（1 日目　9 月 13 日（火）9:20–16:00）

【E 会場】
有機光反応
（3 日目　9 月 15 日（木）9:00–15:40）

【D 会場】
男女共同参画・若手研究者交流ランチョンシンポジウム
（3 日目　9 月 15 日（木）12:20–13:40）

口頭発表

第 1 日目　9 月 13 日（火）		
	A 会場	B 会場
8：00	受付　8：00 ～	
座長	山方　啓（岡山大）	伊藤 亮孝（高知工大）
9：20		
9：40	**1A01**　Excited State Science of N-Fused Ring Allowing Selective and Efficient Triplet–Singlet Resonance Energy Transfer for Bright Red Afterglow Emission (1. The University of Electro-Communications) ○Bahadur SEKH[1], Shuzo HIRATA[1]	**1B01**　タンパク質を不斉反応場とするアントラセン誘導体の触媒的超分子不斉光反応系の構築（1. 東北大、2. 阪大）西嶋 政樹[1]、河合 美咲[1]、豊岡 壮太[1]、森 直[2]、荒木 保幸[1]、井上 佳久[2]、○和田 健彦[1]
10：00	**1A02**　チエニルジケトン骨格を有する分子性液体の室温りん光（1. 阪大院理）○谷 洋介[1]、大島 祐也[1]	**1B02**　安定発光ジラジカルが示すマグネトルミネッセンスとその機構解明（1. 分子研、2. 東北大金研、3. 新潟大理）○松岡 亮太[1]、木村 尚次郎[2]、三浦 智明[3]、生駒 忠昭[3]、草本 哲郎[1]
10：20	**1A03**　金属有機構造体の励起子分裂による多重励起子のスピン量子操作（1. 神戸大、2. 九大）○小堀 康博[1]、婦木 正明[1]、田中 健太郎、山内 朗生[2]、君塚 信夫[2]、笠 僚宏[2]、恩田 健[2]、宮田 潔志[2]、楊井 伸浩[2]	**1B03**　パラ置換 PyBTM ラジカルの蛍光増強（1. 龍谷大、2. 分子研、3.（株）MOLFEX、4. 京大福井謙一記念研究センター）○服部 陽平[1]、北島 稜大[1]、松岡 亮太[2]、草本 哲郎[2]、大田 航[3]、佐藤 徹[4]、内田 欣吾[1]
座長	小堀 康博（神大）	伊藤 冬樹（信州大）
10：40	**1A04**　ジフェニルヘキサトリエンカルボン酸 / エステル固体における一重項励起子分裂：meta 及び para 置換効果（1. 産総研、2. 日大工、3. 阪大院工、4. 埼玉大院理工）○園田 与理子[1]、加藤 隆二[2]、藤内 謙光[3]、矢後 友暁[4]、若狭 雅信[4]	**1B04**　ジフェニルナフタレンの固体発光と結晶構造の関連性について（1. 群馬大院理工、2. 岡山大院自然、3. 浜松ホトニクス、4. 東大生産研）○山路 稔[1]、岡本 秀毅[2]、鈴木 健吾[3]、務台 俊樹[4]、吉川 功[4]、北條 博彦[4]
11：00	**1A05**　フェロセンをリンカーとするペンタセン二量体の合成と分子内一重項分裂（1. 慶大理工、2. タンペレ大）○早坂 稜[1]、酒井 隼人[1]、ニコライ トカチェンコ[2]、羽曾部 卓[1]	**1B05**　13 族元素 β- ジイミン錯体の配位子構造変換による項間交差プロセスの制御（1. 京大院工）○伊藤 峻一郎[1]、田中 一生[1]、中條 善樹[1]
11：20	**1A06**　ポリインで連結されたペンタセン二量体の長距離分子内一重項分裂（1. 慶大理工、2. 神戸大分子フォト、3. タンペレ大）○酒井 隼人[1]、婦木 正明[2]、Tkachenko NIKOLAI[3]、小堀 康博[2]、羽曾部 卓[1]	**1B06★E**　Mechanochromic Luminescence and Photosalient Effect of Carborane Derivative Based on π-Stacking Crystal Structure (1. Grad. Sch. of Eng., Kyoto Univ.) ○Kazuhiro YUHARA1, Kazuo TANAKA1

第１日目　9月13日（火）			
C会場	D会場	E会場	
受付　8：00～			8：00
大曲　駿（東工大）	中野 英之（室蘭工大）		座長
		座長: 中山泰生（東理大） **1S01**　量子化学計算・マルチスケールシミュレーションによる高性能有機EL材料の開発と電荷輸送解析（1. 京大化研）○梶 弘典[1]	9：20 9：40
1C01　三重項光増感ホスト・ゲスト膜によるEu（III）錯体の高効率発光の実現（1. 九大院理、2. 北大院理、3. 北大WPI-ICReDD、4. 九大OPERA）宮崎 栞[1]、宮田 潔志[1]、北川 裕一[2,3]、合志 憲一[4]、安達 千波矢[4]、長谷川 靖哉[2,3]、○恩田 健[1]	**1D01**　NIR-Responsive Porous Crystals (1. RIKEN, 2. Univ. of Tokyo) ○Hiroshi SATO[1], Shun SUGINOME[2], Takuzo AIDA[1,2]		
1C02　Cancer Cell Activity Analysis Using Luminescent Eu(III) Complexes (1. Institute for Chemical Reaction Design and Discovery (WPI-ICReDD), Hokkaido Univ., 2. Grad. Sch. of Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ., 3. Fac. of Eng., Hokkaido Univ., 4. Fac. of Med., Hokkaido Univ.) ○Mengfei WANG[1], Masaya KONO[2], Sunao SHOJI[1,3], Yuichi KITAGAWA[1,3], Koji FUSHIMI[3], Masumi TSUDA[1,4], Shinya TANAKA[1,4], Yasuchika HASEGAWA[1,3]	**1D02**　フェナジノン系色素の合成、光学特性と一重項酸素発生特性（1. 広大院先進理工）○大平 一輝[1]、今任 景一[1]、大山 陽介[1]	座長: 梶　弘典（京大） **1S02**　励起一重項と三重項のエネルギーが逆転した遅延蛍光材料の開発（1. 阪大院工、2. 理研CEMS）○相澤 直矢[1,2]	10：00
1C03★E　Chiroptical Enhancement of Eu(III) Complex by Hybridization with Tetramethylammonium Acetate (1. Chiba Univ.) ○Ziying LI[1], Kazuki NAKAMURA[1], Norihisa KOBAYASHI[1]	**1D03**　単一細胞内NO放出制御を指向した光刺激性NO放出材料の開発（1. 京大iCeMS、2. 北大電子研、3. ルーバン大学）○猪瀬 朋子[1]、Troyano JAVIER[1]、張 強[2]、山口 大輔[2]、徳田 駿[1]、Sanchez-Gonzales ELI[1]、Fortuni BEATRICE[3]、平井 健二[2]、雲林院 宏[2,3,1]、古川 修平[1]	座長: 相澤直矢（阪大） **1S03**　シアノ基導入を鍵とした高色純度緑色TADF材料の開発（1. 関学大院理、2. 京大院理）○小田 晋[1]、杉谷 拓己[1]、畠山 琢次[2]	10：20
作田 絵里（長崎大）	猪瀬 朋子（京大）		座長
1C04★E　π-4f Charge Transfer Emission of Eu(III) Complexes with Strong Donor Typed Ligands (1. Grad. Sch. Chem. Sci. Eng., Hokkaido Univ., 2. Fac. Eng., Hokkaido Univ., 3. WPI-ICReDD, Hokkaido Univ.) ○Kota AIKAWA[1], Sunao SHOJI[2,3], Koji FUSHIMI[2], Yasuchika HASEGAWA[2,3], Yuichi KITAGAWA[2]	**1D04**　イリジウム錯体を酸素プローブとして用いたりん光寿命イメージング顕微分光法に基づく膵臓組織の細胞および血中酸素分圧計測（1. 群馬大院理工）○吉原 利忠[1]、松村 菜生[1]、田村 拓人[1]、塩崎 秀一[1]、飛田 成史[1]	座長: 小田　晋（関学大） **1S04**　弱アクセプター構造を用いた深青TADF材料の創出とOLED特性（1. 九大OPERA、2. 山形大院工、3. 京大院理）○儘田 正史[1]、片桐 洋史[2]、Chin-Yiu CHAN[1]、Yi-Ting LEE[1]、合志 憲一[1]、中野谷 一[1]、畠山 琢次[3]、安達 千波矢[1]	10：40
1C05★E　Tuning the Electronic Energy Structure of Quaternary Cu-In-Ga-S Quantum Dots for Luminescent Devices (1. Nagoya Univ., 2. Osaka Univ., 3. NHK) ○Chang JIANG[1], Tatsuya KAMEYAMA[1], Genichi MOTOMURA[2,3], Taro UEMATSU[2], Susumu KUWABATA[2], Tsukasa TORIMOTO[1]	**1D05**　光線力学療法を志向した自己集合によるtype I 光増感剤の創出（1. 阪大院工、2. 名大院医）○重光 孟[1]、佐藤 和秀[2]、木田 敏之[1]	座長: 儘田正史（九大） **1S05**　カルバゾールデンドリマーをドナーとする塗布型動的エキシトン材料（1. 九大先導研）○アルブレヒト 建[1]	11：00
1C06　希土類錯体の累積膜形成による円偏光発光増強（1. 青学大理工、2. 東大生産研、3. 富山大理）○長谷川 美貴[1]、田中 秀幸[1]、大曲 仁美[1]、村田 慧[2]、岩村 宗高[3]、野崎 浩一[3]、石井 和之[2]	**1D06**　近赤外光線力学療法に用いるpH応答性ポルフィリン誘導体のリポソーム中におけるpH応答挙動（1. 群馬大院理工）○堀内 宏明[1]、石田 ことみ[1]、小島 優樹[1]、奥津 哲夫[1]	座長: アルブレヒト建（九大） **1S06**　有機半導体界面での動的エキシトンを利用した光アップコンバージョン（1. 分子研）○伊澤 誠一郎[1]	11：20

第 1 日目　9 月 13 日（火）		
	A 会場	B 会場
11：40	1A07　静水圧下における分子内一重項分裂のダイナミクス解明：ビフェニル架橋ペンタセンダイマー（1. 東工大理、2. 慶大理工）〇木下 智和[1]、中村 俊太[2]、羽曾部 卓[2]、福原 学[1]	1B07★E　Optical Properties of D-A-A-D Type Molecules with Thermally Activated Delayed Fluorescence and Circularly Polarized Luminescence (1. NAIST) ○ Yugo TSUJI[1], Chigusa GOTO[1], Tsuyoshi KAWAI[1], Marine LOUIS[1]
12：00	昼休み（～ 13：00）	
座長	阿部 二朗（青学大）	
13：00 ∫ 13：35	PL01　JPA Special Lectureship Award 2022 高効率有機太陽電池に向けた分子設計戦略 今堀 博（京大）	
座長	高木 慎介（都立大）	
13：40 ∫ 14：15	AL01　JPA Elsevier Lectureship Award 2022 Small Structural Differences Make a Big Difference Won-Sik HAN（Seoul Women's Univ., Korea）	
14：20	移動	
座長	平田 修造（電通大）	福原　学（東工大）
14：40	1A08　時間分解赤外分光計測による非フラーレン型アクセプター分子の光励起ダイナミクス（1. 岡山大理、2. 京大院工 、3. 兵庫県立大学）〇山方 啓[1]、加藤 康作[1]、浦上 拓臣[2]、東 雅大[2]、佐藤 啓文[2]、梅山 有和[3]、今堀 博[2]	1B08　連結型ロタキサン構造に基づくクマリンの輻射速度定数の向上（1. 東大、2. JST-PRESTO）〇ラッセル 豪マーティン[1]、正井 宏[1,2]、寺尾 潤[1]
15：00	1A09　ポリマー膜中におけるペリレンのエキシマー形成ダイナミクスとその膜厚依存性（1. 富山大院理工）〇今村 虹輝[1]、伊藤 菖[1]、岩村 宗高[1]、野﨑 浩一[1]	1B09　電子的に偏ったアゾベンゼンの集合状態における特異な発光挙動（1. 奈良先端大院、2. 関学大）〇山内 光陽[1]、町田 恵利子[2]、増尾 貞弘[2]
15：20	1A10　ベンゾ[b]ホスホリウム塩の励起状態ダイナミクスにおけるカチオンの分子構造の効果（1. 同志社大理工、2. 同志社大院理工、3. 新潟大院自然、4. 京大院工、5. 京大福井センター）〇藤井 香里[1]、松本 篤郎[2]、岡 昂徹[1]、工藤 裕太[3]、中込 寛章[3]、俣野 善博[3]、鈴木 さら[4]、佐藤 啓文[4,5]、木村 佳文[1,2]	1B10　赤色領域に室温リン光を示すベンゾチアジアゾール色素（1. 久留米高専、2. 九大先導研）吉瀬 里穂子[1]、松本 泰昌[2]、〇石井 努[1]
15：40	1A11　暗黒物質と原子核乳剤；放射線および光励起での電子正孔再結合過程の比較（1. 日本写真学会、2. 東邦大理）〇谷 忠昭[1]、中 竜大[2]	1B11　分子長軸両端にイミド官能基を持つ[n]フェナセン誘導体（n＝3, 5, 7）の合成および蛍光特性（1. 岡山大院自然科学、2. 群馬大院理工、3. 九大先導研）〇野勢 勁斗[1]、吉岡 海渡[1]、山路 稔[2]、五島 健太[3]、谷 文都[3]、岡本 秀毅[1]
16：00	移動	
16：20 ∫ 18：00	16：20 ― 18：00　船井講堂 Poster Session (1P) 奇数番号（16：20 ― 17：10） 偶数番号（17：10 ― 18：00）	

第1日目　9月13日（火）			
C会場	D会場	E会場	
長谷川 靖哉（北大）	1D07　硫黄導入によるリンポルフィリン光増感剤の長波長応答性および電子移動を介するタンパク質酸化反応の促進（1. 静岡大院工、2. 静岡大創造院、3. 浜松医大光尖端）○平川 和貴[1,2]、鶴岡 みわ[1]、岡崎 茂俊[3]	座長:伊澤 誠一郎(分子研) 1S07　電子ドナー・アクセプター界面におけるオフセットレス電荷分離（1. 京大）○玉井 康成[1]	座長
1C07　（奨励賞受賞講演）Development of Photofunctional Europium Compounds Using π-Conjugated Molecules　(1. Hokkaido Univ.) ○Yuichi KITAGAWA[1]			11：40
昼休み（～13：00）			12：00
阿部 二朗（青学大）			座長
PL01　JPA Special Lectureship Award 2022 高効率有機太陽電池に向けた分子設計戦略 今堀 博（京大）			13：00 ∫ 13：35
高木 慎介（都立大）			座長
AL01　JPA Elsevier Lectureship Award 2022 Small Structural Differences Make a Big Difference Won-Sik HAN（Seoul Women's Univ., Korea）			13：40 ∫ 14：15
移動			14：20
東海林 竜也（神奈川大）	重光　孟（阪大）		座長
1C08　単一 $CsPbBr_3$ ナノ結晶に注目した発光物性の溶媒依存性（1. 東工大）○大曲 駿[1]、バッハ マーティン[1]	1D08　光熱効果で駆動するアニソール結晶の高速固有振動（1. 早大院先進理工、2. 東工大物質理工、3. 早大ナノ・ライフ機構）○萩原 佑紀[1]、長谷部 翔大[1]、藤澤 弘樹[2]、森川 淳子[2]、朝日 透[1,3]、小島 秀子[3]	座長: 玉井康成（京大） 1S08　時間分解テラヘルツ分光法で観るポルフィリン系有機薄膜太陽電池の電荷キャリアダイナミクス（1. 神戸大分子フォト、2. 阪大院工、3. 奈良先端大物質）○太田 薫[1]、鈴木 充朗[2]、山田 容子[3]、富永 圭介[1]	14：40
1C09　Bi系多元金属硫化物量子ドットの液相化学合成と光化学特性評価（1. 名古屋大）○秋吉 一孝[1]、張 文韜[1]、亀山 達矢[1]、鳥本 司[1]	1D09　9,10-アントラセン誘導体ナノ粒子の発光挙動（1. 京都工芸繊維大学）○三浦 匡[1]、伊藤 滉一[1]、町田 真二郎[1]	座長: 太田　薫（神大） 1S09　新規ラダー型π骨格を用いた非フラーレンn型材料の開発と有機薄膜太陽電池への応用（1. 広大先進理工）○斎藤 慎彦[1]	15：00
1C10　ZnOナノワイヤ・$AgBiS_2$ ナノ結晶太陽電池の高効率化（1. 東大総合文化、2. 東大先端研）○王 海濱[1]、肖 云[2]、粟井 文康[1]、久保 貴哉[2]、瀬川 浩司[1,2]	1D10　寒天ゲル中に固定したアゾベンゼン系分子ガラス微粒子のキラルフォトメカニカル挙動（1. 室蘭工大）松原 情菜[1]、鵜飼 裕康[1]、倉賀野 正弘[1]、徳樂 清孝[1]、○中野 英之[1]	座長: 斎藤慎彦（広大） 1S10　分子四重極モーメントと有機薄膜太陽電池の電荷分離機構（1. 千葉大院工）○吉田 弘幸[1]	15：20
1C11　コロイド量子ドット太陽電池の広帯域光電変換の高効率化（1. 東大）○久保 貴哉[1]、王 海濱[1]、肖 云[1]、中崎 城太郎[1]、瀬川 浩司[1]	1D11　蛍光Force Probeの分子設計と応力イメージング技術への展開（1. 京大院理）○齊藤 尚平[1]、小谷 亮太[1]、山角 拓也[1]、北鹿渡 秀嗣[1]	座長:吉田弘幸(千葉大) 1S11　エピタキシャル成長による高秩序な有機半導体p-nヘテロ接合の構築（1. 東理大理工）○中山 泰生[1]	15：40
移動			16：00
16：20 ― 18：00　船井講堂 Poster Session (1P) 奇数番号（16：20 ― 17：10） 偶数番号（17：10 ― 18：00）			16：20 ∫ 18：00

第 2 日目　9 月 14 日（水）		
	A 会場	B 会場
8：00	受付　8：00 ～	
座長	伊都 将司（阪大）	小阪田 泰子（阪大）
9：00	**2A01★E**　Triplet Dynamic Nuclear Polarization of ^{13}C Spins in Biomolecular Probes Using Supramolecular Polarizing Agents　(1. Grad. Sch. of Eng., Kyushu Univ., 2. CMS, Kyushu Univ., 3. JST-FOREST, 4. RIKEN Nishina Center for Accelerator-Based Science) ○ Tomoyuki HAMACHI[1], Kenichiro TATEISHI[4], Tomohiro UESAKA[4], Nobuhiro YANAI[1,2,3]	**2B01**　非 TICT 型粘度応答性蛍光プローブの開発と生細胞イメージングへの適用（1. 東工大生命理工、2. 東工大細胞制御工学研究センター、3. 筑波大院数理物質）○足立 惇弥[1]、福嶋 俊明[1,2]、小田 春佳[2]、菅井 祥加[3]、佐藤 浩平[1]、木村 宏[1,2]、金原 数[1]
9：20	**2A02★E**　Molecular Manipulations at the Solid-Liquid Interface Controlled by Localized Surface-Plasmon Resonance and Electrochemical Potential　(1. Grad. Sch. of Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ., 2. Grad. Sch. of Eng., Kobe Univ., 3. Fac. of Sci., Hokkaido Univ.) ○Nobuaki OYAMADA[1], Hiro MINAMIMOTO[2], Kei MURAKOSHI[3]	**2B02**　酵母菌を活用した酸性 pH 活性化 P- ポルフィリン光増感剤の光線力学活性評価（1. 宮崎大工）○松本 仁[1]、永野 乃暉[1]、森 竜馬[1]、白上 努[1]
9：40	**2A03★E**　D-π-A Bridged Stilbenes as a Small AIEgen: Exploration of Non-radiative Decay Pathways in Solution　(1. Grad. Sch. of Mater. and Chem. Tech., Tokyo Tech., 2. Grad. Sch. of Sci., Kyushu Univ.) ○Takuya TANAKA[1], Hirosato KOYANAGI[2], Tomohiro RYU[2], Masaki SAIGO[2], Kiyoshi MIYATA[2], Satoshi SUZUKI[2], Ken ONDA[2], Gen-ichi KONISHI[1]	**2B03**　光合成反応中心における一方向の励起子電荷分離経路の起源（1. 東大工）○田村 宏之[1]、斉藤 圭亮[1]、石北 央[1]
10：00	**2A04**　量子化学計算による多重共鳴効果型熱活性化遅延蛍光メカニズムの解明（1. 京大化研）○志津 功將[1], 梶 弘典[1]	**2B04**　フッ素置換アクリジニウムを用いたベンゼンの可視光水酸化反応（1. 阪大院薬、2. 大塚製薬㈱、3. 阪大高等共創研、4. 阪大先導的学際研）○赤尾 祐介[1,2]、大野 祥平[1]、淺原 時泰[1]、小泉 靖明[2]、田井 国憲[2]、近藤 一見[2]、長瀬 剛[2]、井上 豪[1]、大久保 敬[3,4]
10：20	移動	
10：40	10：40 ― 12：20　船井講堂 Poster Session (2P) 奇数番号（10：40 ― 11：30） 偶数番号（11：30 ― 12：20）	
12：20	昼休み（～ 13：20）	
座長	村越　敬（北大）	
13：20 ～ 13：55	PL02　JPA Special Lectureship Award 2022 元素置換による可視－近赤外プラズモンナノ材料の開拓 寺西 利治（京大）	
座長	河合　壮（奈良先端大）	
14：00 ～ 14：35	AL02　JPA Honda–Fujishima Lectureship Award 2022 From Simple Discrete Metal-Ligand Motifs to Supramolecular Assembly, Nanostructures and Functions Vivian Wing-Wah YAM (Univ. of Hong Kong, China)	
座長	鳥本　司（名大）	
14：40 ～ 15：05	AL03　JPA Kataoka Lectureship Award for Asian and Oceanian Photochemist 2022 Semiconductor Heterostructures for Photocatalytic Applications Yung-Jung HSU（National Yang Ming Chiao Tung Univ., Taiwan）	

第2日目　9月14日（水）			
C会場	D会場	E会場	
受付　8：00～			8：00
押切 友也（東北大）	三井 正明（立教大）		座長
2C01　円偏光によるAgナノ構造の作製とそのキラル光学特性（1. 東大生研）○石田 拓也[1]、井澤 哲舜[1]、黒木 秀起[1]、立間 徹[1]	2D01　色素内包リポソームにおける近赤外－可視アップコンバージョンの光物性評価（1. 静大院工）○田形 凌也[1]、川井 秀記[1]		9：00
2C02　金コロイドフィルムの表面プラズモン共鳴を利用したタンパク質の結晶化（1. 群馬大院理工、2. 阪市大院理、3. 神奈川大院理）○奥津 哲夫[1]、中山 椋弥[1]、東海林 竜也[3]、坪井 泰之[2]、佐藤 友彦[1]、堀内 宏明[1]	2D02　固体系における近赤外三重項－三重項消滅光アップコンバージョンの高効率化・長波長化の可能性について（1. 産総研ナノ材）澤 あか音[1]、トリパティ ニーティ[1]、○鎌田 賢司[1]		9：20
2C03　非線形フォトクロミック反応を用いた銀ナノワイヤープラズモニック導波路効果の可逆的制御（1. 大阪公大LAC-SYS研、2. ルーバン大、3. 北大電子研、4. 京大WPI-iCeMS）○豊内 秀一[1,2]、雲林院 宏[2,3,4]	2D03　ポリマーゲルにおけるエネルギー捕集と分子内TTAを利用した光アップコンバージョン（1. 阪公大院工、2. 阪公大RIMED、3. 阪府大院工）○松井 康哲[1,2]、高橋 拓海[3]、大垣 拓也[1,2]、加納 雅也[3]、池田 浩[1,2]		9：40
2C04　ホスフィン保護Au11クラスターの超高速キャリアダイナミクスにおける配位子効果（1. 関学大、2. 理研計算科学研究セ）○江口 大地[1]、川嶋 英佑[2]、中嶋 隆人[2]、玉井 尚登[1]	嶌越 恒（九大） 2D04　（奨励賞受賞講演）Materials Development for Photon Upconversion and Triplet Dynamic Nuclear Polarization (1. Fac. of Eng., Kyushu Univ., 2. JST-FOREST) ○Nobuhiro YANAI[1,2]		座長 10：00
移動			10：20
10：40 ー 12：20　船井講堂 Poster Session (2P) 奇数番号（10：40 ー 11：30） 偶数番号（11：30 ー 12：20）			10：40
昼休み（～13：20）			12：20
村越　敬（北大）			座長
PL02　JPA Special Lectureship Award 2022　［A会場］ 元素置換による可視－近赤外プラズモンナノ材料の開拓 寺西 利治（京大）			13：20 ～ 13：55
河合　壯（奈良先端大）			座長
AL02　JPA Honda-Fujishima Lectureship Award 2022［A会場］ From Simple Discrete Metal-Ligand Motifs to Supramolecular Assembly, Nanostructures and Functions Vivian Wing-Wah YAM（Univ. of Hong Kong, China）			14：00 ～ 14：35
鳥本　司（名大）			座長
AL03　JPA Kataoka Lectureship Award for Asian and Oceanian Photochemist 2022［A会場］ Semiconductor Heterostructures for Photocatalytic Applications Yung-Jung HSU（National Yang Ming Chiao Tung Univ., Taiwan）			14：40 ～ 15：05

第 2 日目　9 月 14 日（水）	
	A 会場
座長	藤塚　守（阪大）
15：10 ～ 15：35	AL04　JPA Award 2021 Single-Molecule Photochemistry of Nucleic Acids and Its Application to Single-Molecule Analysis and Diagnosis Kiyohiko KAWAI（Osaka Univ.）
座長	瀬川 浩司（東大）
15：35 ～ 16：00	AL05　JPA Award 2021 Study on Solar-to-Chemical Conversion by Photocatalysts with Integrated Functions Yasuhiro SHIRAISHI（Osaka Univ.）
16：00	休憩
16：20 ～ 18：20	16：20 ― 18：20［A 会場］ 総会・授賞式

第3日目　9月15日（木）		
	A会場	B会場
8：00	受付　8：00～	
座長	村越　敬（北大）	小畠 誠也（阪公大）
9：00	**3A01**　ガラス転移温度より高温で観測された緩和時間の増大、高分子系におけるモード結合理論の確証（1. 城西大）○石川 満[1]、松本 啓汰[1]、山嵜 智也[1]、宇和田 貴之[1]	**3B01**　ビナフチル誘導体の6π電子環状反応におけるらせん反転（1. 横国大院理工）○生方 俊[1]、古谷 正樹[1]、北野 朋希[1]、飯吉 優一[1]、加藤 竜二[1]、中川 哲也[1]、横山 泰[1]
9：20	**3A02**　ブラックシリコン光ピンセットによる高分子の光捕捉と蛍光色変調（1. 阪公大院理、2. 神奈川大理）○草野 葉月[1]、高尾 亮太[1]、柚山 健一[1]、東海林 竜也[2]、坪井 泰之[1]	**3B02**　ジベンゾジメチルジヒドロピレンの新規合成法の開拓とフォトクロミック反応（1. 奈良先端大先端科技）○荒谷 直樹[1]、森本 裕詞[1]、山田 容子[1]
9：40	**3A03**　誘導放出による負の吸収力を用いた光操作（1. 阪大院基礎工）○伊都 将司[1]、溝口 貴斗[1]、森 真人[1]、古賀 雅史[1]、五月女 光[1]、宮坂 博[1]	**3B03**　新規テトラチエニルコラニュレン化合物の合成と高効率フォトクロミック反応（1. 奈良先端大物質）○山田 美穂子[1]、澤崎 智哉[1]、藤田 真江[1]、淺野間 文夫[1]、西川 嘉子[1]、河合 壯[1]
10：00	**3A04**　光誘起結晶移動に基づく材料運搬および移動機構の考察（1. 産総研電子光、2. 高エネルギー研、3. 筑波大数理物質系）○斎藤 滉一郎[1]、一柳 光平[2]、野澤 俊介[2]、春木 理恵[2]、金澤 知器[2]、ファン ドンシャオ[2]、則包 恭央[1,3]	**3B04**★E　Kinetic Analysis of Photochemical Paths and Energy Transfer in Asymmetric Diarylethene Dimer Linked by m-phenylene　(1. Fac. of Eng., Kyoto Univ.) ○Yae HIROYASU[1], Chihiro SHIRAKATA[1], Masataka SUGIMOTO[1], Kenji HIGASHIGUCHI[1], Kenji MATSUDA[1]
10：20	**3A05**　Fluorescence Imaging and Raman Spectral Analyses of Optically Evolved Assembling of Lysozyme at Air/Solution Interface　(1. National Yang Ming Chiao Tung Univ. Taiwan, 2. Nara Inst. Sci. Tech., 3. Univ. Ramon Llull, 4. KU Leuven, 5. Kobe Univ.) ○Hiroshi MASUHARA[1], Po-Wei YI[2,1], Shuichi TOYOUCHI[1], Wei-Hsiang CHIU[1], Roger BRESOLI-OBACH[3], Johan HOFKENS[4], Eri CHATANI[5], Ryohei YASUKUNI[2], Yichiroh HOSOKAWA[2], Teruki SUGIYAMA[1,2]	**3B05**　Development of a Photocontrollable NO Releaser Containing Tellurorhodamine as an Antenna and Its Application to the Control of Vasorelaxation　(1. Grad. Sch. of Pharm. Sci., Nagoya City Univ., 2. Fac. of Pharm. Sci., Nagoya City Univ.) Daisuke SAITOH[1], ○Naoya IEDA[1], Kyoya OYAMA[2], Yuji HOTTA[1], Mitsuyasu KAWAGUCHI[1], Kazunori KIMURA[1], Hidehiko NAKAGAWA[1]
座長	坂本 雅典（京大）	増尾 貞弘（関学大）
10：40	**3A06**　発表取り下げ	**3B06**★E　An Anthracene-Linked Fluorogenic Sensor for Mitochondrial Localization and Wavelength-Controlled Singlet Oxygen Detection (1. Grad. Sch. Env. Sci., Hokkaido Univ., 2. Res. Inst. Electr., Sci.Hokkaido Univ.) ○Hanjun ZHAO[1], Yuta TAKANO[1,2], Vasudevan Pillai BIJU[1,2]

第3日目　9月15日（木）			
C会場	D会場	E会場	
受付　8：00～			8：00
岩瀬 顕秀（明治大）	玉井 尚登（関学大）	吉見 泰治（福井大）	座長
3C01　ヘマタイトメソ結晶光電極を用いた高効率・高選択的過酸化水素生成（1. 神戸大分子フォト、2. 神戸大院システム情報、3. JST さきがけ、4. JASRI、5. 名大未来材料・システム研、6. 神戸大院理）張 主軍[1]、土持 崇嗣[2,3]、伊奈 稔哲[4]、隈部 佳孝[1]、武藤 俊介[5]、尾原 幸治[4]、山田 大貴[4]、天能 精一郎[2]、○立川 貴士[1,6]	**3D01**　様々な光強度のレーザーアブレーションによりα型及びβ型ペリレン結晶から生成するナノ粒子（1. 琉球大、2. 日大）糸川 瑞季[1]、加藤 隆二[2]、○玉城 喜章[1]	**3S01**　光反応を利用した各種複素環化合物の合成（1. 岐阜薬科大）○伊藤 彰近[1]	9：00
3C02　Theoretical Modeling of Charge Carrier Dynamics of Oxysulfide for Efficient Overall Water Splitting (1. AIST, 2. Tokushima Univ., 3. Shinshu Univ., 4. Yokohama City Univ., 5. Tokyo Univ.) ○Vikas NANDAL[1], Ryota SHOJI[1], Hiroyuki MATSUZAKI[1], Akihiro FURUBE[2], Lihua LIN[3], Takashi HISATOMI[3], Masanori KANEKO[4], Koichi YAMASHITA[4], Kazunari DOMEN[5], Kazuhiko SEKI[1]	**3D02**　ペリレンビスイミド集合体を駆使したペロブスカイトナノ結晶の配列制御（1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境）○久保 直輝[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2]		9：20
3C03　水素スピルオーバーを利用した可視光応答型酸化チタンナノロッド光触媒の開発（1. 阪大院工、2. JST さきがけ）○豊永 哲也[1]、山﨑 友香理[1]、森 浩亮[1]、桑原 泰隆[1,2]、山下 弘巳[1]	**3D03**　フェムト秒顕微過渡吸収分光法を用いた $CH_3NH_3PbBr_3$ におけるホットキャリア緩和に続く光学発振挙動の観測（1. 徳島大ポスト LED、2. 徳島大院理工）○片山 哲郎[1]、藤田 優真[2]、古部 昭広[1]	**3S02**　可視光酸化還元触媒を用いたパーフルオロアルキル基の選択的 C–F 結合変換（1. 阪大）○西本 能弘[1]	9：40
3C04　酸化チタンナノ微粒子膜の電荷再結合過程に及ぼす表面吸着酸素の効果（1. 日大工）○加藤 隆二[1]	**3D04**　金属ハライドペロブスカイトのホットキャリアエネルギー抽出（1. 東大院総合、2. 東大先端研）○木下 卓巳[1]、福本 栞菜[1]、久保 貴哉[2]、瀬川 浩司[1,2]		10：00
3C05　過渡吸収分光法を用いた可視光吸収酸硫化物光触媒における Sc ドープ効果の解明（1. 産総研、2. 三菱ケミカル㈱、3. 信州大先鋭材料研、4. 東京大特別教授室、5. 中央大理工）○東海林 良太[1]、Nandal VIKAS[1]、松﨑 弘幸[1]、関 和彦[1]、吉田 紘章[2]、潘 振華[3,5]、久富 隆史[3]、堂免 一成[3,4]	**3D05**　全高分子ブレンド型有機薄膜太陽電池における二分子再結合と曲線因子（1. 奈良先端大）○辨天 宏明[1]、萩尾 蓮[1]、Yunju NA[1]、Zhiyuan LIANG[1]、中村 雅一[1]	**3S03**　フローマイクロリアクターを利用した高生成物選択的有機光還元反応（1. 和歌山県工業技術セ）○西山 靖浩[1]	10：20
滝沢 進也（東大）	鎌田 賢司（産総研）		座長
3C06　Nanostructured Tantalum Nitride Induced Solar Hydrogen Production with Efficiency More Than 10 % (1. Office of University Professors, Univ. of Tokyo, 2. Global Zero Emission Research Center, AIST) ○Yuriy PIHOSH[1], Vikas NANDAL[2], Kazuhiko SEKI[2], Kazunari DOMEN[1]	**3D06**　高効率光電変換系の分子モデリング (DFT/MM/Spartan) 検証（1. 阪大名誉教授）○柳田 祥三[1]		10：40

第3日目　9月15日（木）		
	A会場	B会場
11：00	**3A07**　凝集誘起発光特性を有するジベンゾイルメタンフッ化ホウ素錯体の結晶多形発現過程の蛍光可視化（1. 信州大院総合理工、2. 信州大教育、3. 中央大院理工、4. 阪大院基礎工、5. 青学大理工）○藤本 悠史[1]、望月 啓文[2]、松本 杏実[3]、五月女 光[4]、島田 林太郎[5]、岡島 元[3]、坂本 章[5]、宮坂 博[4]、伊藤 冬樹[1,2]	**3B07**　Visible Light Photomeltable Azobenzenes for Solar Thermal Fuel　(1. Grad. Sch.Pure and Appl. Sci., Univ. of Tsukuba, 2. AIST)　○Dennis KWARIA[1,2], Yasuo NORIKANE [2,1]
11：20	**3A08**　Mechanical Modulation of Photoluminescence in Self-Assembled Lead Halide Perovskite Quantum Dots (1. Hokkaido Univ.)　○Takuya OKAMOTO[1], Zhijing ZHANG[1], Vasudevan Pillai BIJU[1]	**3B08**　アダマンチリデンアダマンタン 1,2-ジオキセタンの結晶化学発光反応：反応初期の0次速度論挙動（1. 電気通信大、2. 東工大、3. 産総研）松橋 千尋[1]、藤澤 弘樹[2]、劉 芽久哉[3]、森川 淳子[2]、大山 滉永[2]、植草 秀裕[2]、牧 昌次郎[1]、○平野 誉[1]
11：40	**3A09**　温度応答性体積相転移ゲルが実現する発光クロミズム（1. 信州大）○浜崎 亜富[1]、沢越 凌[1]、大島 英明[1]、勝木 明夫[1]、尾関 寿美男[1]	**3B09**　固相－固相転移を示す蛍光団連結型1,2-ジオキセタンの構造異性体による結晶化学発光反応（1. 電気通信大、2. 東工大、3. 自治医科大、4. 高エネルギー研）○松橋 千尋[1]、大山 滉永[2]、植草 秀裕[2]、佐藤 文菜[3]、一柳 光平[4]、牧 昌次郎[1]、平野 誉[1]
12：00	**3A10**　キラルなピレン二量体の合成と円二色性および円偏光発光特性の検討（1. 東北大多元研、2. 慶応大、3. ボルドー大学）○荒木 保幸[1]、Pandey SADIKSHYA[1]、柿崎 知則[1]、西嶋 政樹[1]、酒井 隼人[2]、羽曾部 卓[2]、Pranee PIYANAN[3]、小田 玲子[3]、和田 健彦[1]	**3B10**　オキシムエステル光重合開始剤の反応ダイナミクスと特性評価（1. BASFジャパン、2. 阪大院基礎工）○鮫島 かおり[1,2]、五月女 光[2]、宮坂 博[2]
12：20 ～ 13：40	**12：20 ― 13：40［D会場］ 男女共同参画・若手研究者交流 ランチョンシンポジウム**	
13：40	**移動**	
座長	**加藤 隆二（日大）**	**平野　誉（電通大）**
14：00	**3A11**　サブ10フェムト秒コヒーレント分光を用いたフィコシアニン三量体中におけるコヒーレンス過程の解明（1. 熊本大産ナノマテ研、2. 熊本大自然、3. 理研SPring-8、4. 阪公大人工光合成セ）○小澄 大輔[1]、木田 雅俊[2]、川上 恵典[3]、米倉 功治[3]、神谷 信夫[4]	**3B11**　Photoreaction of 4-(Bromomethyl)-7-(diethylamino) coumarin: Generation of a Radical and Cation Triplet Diradical during the C–Br Bond Cleavage　(1. Hiroshima Univ.)　○Ma-aya TAKANO[1], Manabu ABE[1]

第3日目　9月15日（木）			
C会場	D会場	E会場	
3C07★E Factors Affecting the Quantum Yields of Formation of One Electron Reduced Species of Rhenium(I) Complexes via Photoinduced Electron Transfer (1. Tokyo Tech.) ○Naoki HOSOKAWA[1], Yusuke TAMAKI[1], Osamu ISHITANI[1]	3D07　ヒドロキシベンゼン類を前駆体とした高架橋ポリマーの合成と光触媒的な過酸化水素生成（1. 信州大）○宇佐美 久尚[1]、堀内 透[1]	森　直（阪大）	座長
		3S04　光駆動型ラジカルー極性交差機構を活用したカルボカチオン発生法（1. 金沢大）○長尾 一哲[1]	11：00
3C08★E Hole Accepter Modification on Dye-Multilayered Semiconductor Nanoparticle Surface for Photocatalytic Water Reduction (1. Grad. Sch. of Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ., 2. Grad. Sch. of Sci., Hokkaido Univ.) ○Nobutaka YOSHIMURA[1], Masaki YOSHIDA[2], Atsushi KOBAYASHI[2]	3D08　蛍光性ジアリールエテンの光反応量子収率に対する反応点アルキル置換基の効果（1. 立教大）○西村 涼[1]、藤澤 衣里[1]、東城 進輔[1]、伴 威風[1]、岩井 良太[1]、高須 翔也[1]、森本 正和[1]、入江 正浩[1]		11：20
3C09★E Real-time Analysis of CO_2 Reduction Mechanism of Zn(II) Porphyrin-Re(I) Supramolecular Photocatalyst Using Time-Resolved Infrared Spectroscopy (1. Kyushu Univ., 2. Tokyo Univ. of Sci.) ○Takumi EHARA[1], Teruyuki HONDA[1], Kiyoshi MIYATA[1], Ren SATO[2], Yusuke KURAMOCHI[2], Akiharu SATAKE[2], Ken ONDA[1]		3S05　量子化学計算に基づく分子の光機能の包括的理解：光電子移動触媒を用いた分子内ヒドロアミノ化反応の解析（1. 北大）○原渕 祐[1]	座長
			11：40
3C10★E Synthesis of Chromium Complexes Bearing Ferrocene-Substituted PNNP-Type Ligands, and Development of Photocatalytic CO_2 Reduction Systems (1. Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ., 2. RCMS, Nagoya Univ.) ○Taku WAKABAYASHI[1], Jieun Jung[1], Susumu Saito[1,2]			12：00
12：20 ー 13：40［D会場］ 男女共同参画・若手研究者交流 ランチョンシンポジウム			12：20 ∫ 13：40
		大久保　敬（阪大）	座長
移動		3S06　電荷移動錯体を利用した光駆動型有機水素原子移動触媒の開発（1. 東大院薬、2. 神戸大分子フォト、3. 豊田工大、4. 京大院工）○三ツ沼 治信[1]、布施 拡[1]、入江 優[1]、婦木 正明[2]、小堀 康博[2]、加藤 康作[3]、山方 啓[3]、東 雅大[4]、金井 求[1]	13：40
亀山 達矢（名古屋大）	楊井 伸浩（九大）		
3C11　ジイミン結合位置が異なる3種類のレニウム錯体連結亜鉛ポルフィリンの光触媒的 CO_2 還元反応活性比較（1. 東理大院理）○倉持 悠輔[1]、鈴木 勇斗[1]、佐竹 彰治[1]	3D11　プラズモニック三重項対消滅型フォトンアップコンバージョンシステムにおける金属ナノ粒子／システム間の特異な距離依存性（1. 日大院理工）○本多 丈太郎[1]、須川 晃資[1]、大月 穣[1]		14：00

第 3 日目　9 月 15 日（木）		
	A 会場	B 会場
14：20	**3A12**　内部転換過程における振電相互作用とエネルギーギャップ（1. 京都大学、2. MOLFEX）○大田 航[1]、上島 基之[2]、佐藤 徹[1]	**3B12**　Synthesis and Photochemical Properties of Coumarin-based Thioester and Thionoester　(1. Grad. of Sci., Hiroshima Univ.)　○Dang HAI NGUYEN[1], Manabu ABE[1]
14：40	**3A13**　スーパーコンテニューム光源を用いた、新しい過渡吸収測定法の開発（1. 埼玉大）○前田 公憲[1]、木村 飛翔[1]	**3B13**　パルス光を用いたインドールのトリフルオロメチル化反応に関する研究（1. 阪大、2. 日本触媒、3. ワールドインテック）○前野 万也香[1,2,3]、森井 克行[1,2]
15：00	**3A14**　時間分解磁場効果蛍光顕微法の開発（1. 東大総合文化）○池谷 皐[1]、ウッドワード ジョナサン[1]	**3B14**　蛍光性自己組織化イミノボロネート誘導体による不斉認識（1. 東大生研）○佐々木 由比[1]、唐 蔚[1]、周 奇[1]、呂 暁俊[1]、南 豪[1]
15：20	**3A15**　オフ STED 波長領域を用いた超解像顕微鏡（1. オリンパス㈱、2. 北里大医、3. 北里大医療衛生、4. ㈱ユニソク）○池滝 慶記[1]、岡田 大助[2]、熊谷 寛[3]、中川 達央[4]	**3B15**　可視光を駆動力とする四ハロゲン化炭素からの尿素類のワンポットクリーン合成（1. 九大院工）○嶌越 恒[1]、田中 美帆[1]、七條 慶太[1]
15：40	移動	
16：00 ～ 17：40	16：00 ― 17：40　船井講堂 Poster Session（3P） 奇数番号（16：00 ― 16：50） 偶数番号（16：50 ― 17：40）	

第3日目　9月15日（木）			
C会場	D会場	E会場	
3C12　フェロセニウムを電子受容体とした二相溶液における水の光酸化反応（1. 中大理工、2. 京大院工、3. JSTさきがけ）○板垣 廉[1]、中田 明伸[2,3]、阿部 竜[2]、張 浩徹[1]	**3D12★E** Development of a Cross-Conjugated Singlet Fission Molecule with High Triplet-Excited Energy Level (1. Grad. Sch. of Eng., Osaka Pref. Univ., 2. Grad. Sch. of Eng., Osaka Metro. Univ., 3. RIMED, Osaka Metro. Univ., 4. MPRC, Kobe Univ.) ○ Tomoki NAGAOKA[1], Yasunori MATSUI[2,3], Masaaki FUKI[4], Takuya OGAKI[2,3], Eisuke OHTA[1], Yasuhiro KOBORI[4], Hiroshi IKEDA[2]	**3S07**　2分子光レドックス触媒系と1分子光レドックス触媒系との反応性の違いについて（1. 福井大学）○吉見 泰治[1]	**14：20**
3C13　Plasmonic Trapping-Controlled Enantioselectivity in Chiral Crystallization of Ethylenediamine Sulfate (1. RIES, Hokkaido Univ., 2. National Yang Ming Chiao Tung Univ.) ○An-Chieh CHENG[1,2], Christophe PIN[1], Teruki SUGIYAMA[2], Keiji SASAKI[1]	**3D13★E** Controlled Guest Uptake and Release Using a Photoresponsive MOF (1. Fac. of Eng., The Univ. of Tokyo, 2. RIKEN CEMS, 3.JST-PRESTO) ○Mika KAWAGOE[1,2], Hiroshi SATO[1,2,3], Takuzo AIDA[1,2]		**14：40**
3C14　電解質水溶液のイオン伝導度の振動ポラリトニック制御（1. 北大院理、2. 北大院総化）○福島 知宏[1]、吉光 創之[2]、村越 敬[1]	**3D14★E** Microscopic Study of Mixed Cation Lead Halide Perovskites (1. Tokyo Inst. of Tech.) ○Anubha AGARWAL[1], Shun OMAGARI[1], Martin VACHA[1]	**3S08**　光触媒的一電子注入法が拓く合成化学（1. 日本工業大）○小池 隆司[1]	**15：00**
3C15　結合系プラズモニック構造におけるコヒーレントフォノン計測（1. 北大院総化、2. 北大理、3. 北大院理）○志釜 優斗[1]、牛越 新波[2]、高橋 祐輔[1]、今枝 佳祐[3]、龍﨑 奏[3]、上野 貢生[3]	**3D15★E** Exfoliation of Porphyrin Containing Covalent Organic Frameworks and Investigation of their Enhanced Photocatalytic Activity (1. SANKEN, Osaka Univ., 2. IACS, Osaka Univ.) ○Xinxi LI[1], Yasuko OSAKADA[1,2], Mamoru FUJITSUKA[1]		**15：20**
移動			**15：40**
16：00 ― 17：40　船井講堂 **Poster Session（3P）** **奇数番号（16：00 ― 16：50）** **偶数番号（16：50 ― 17：40）**			**16：00** **∫** **17：40**

ポスター発表

1 日目　2022 年 9 月 13 日(火)　16:20-18:00

[1P01] 取り下げ

[1P02] 窒素配位ジオキサボロラン類の光物性
○高橋 明[1]、キムジン ウォン[1]、岡田 日和[1]、橋本 征奈[1,2]、岩倉 いずみ[1]、亀山 敦[1] (1. 神奈川大工、2. 横国大工)

[1P03] 蛍光法および表面張力測定によるヒアルロン酸ナトリウム一水系の相転移
○藤田 佳奈子[1]、一ノ瀬 暢之[2]、井上 翔太[2]、高田 祥吾[2]、花木 拓海[2] (1. 京工繊大工芸、2. 京工繊大院工芸)

[1P04★] 水溶液系における有機無機ペロブスカイトの単一粒子発光
○竹内 愛斗[1]、隈部 佳孝[2]、立川 貴士[1,2] (1. 神戸大院理、2. 神戸大分子フォト)

[1P05] $CsPbBr_3$ ペロブスカイト単一ナノ結晶のリガンド交換による発光特性の変化についての研究
○高木 虎之介[1]、大曲 駿[1]、バッハ マーティン[1] (1. 東工大物質理工)

[1P06] シクロデキストリンポリマー含む有機層の有機 EL 素子の作製と評価
○原 道寛[1,2]、川端 隆志[1]、江島 隆平[1]、竹下 達哉[1,2]、蔵田 浩之[1,2] (1. 福井工大、2. 福井工大院工)

[1P07] 1,3,4,6-テトラフェニル-3-ヘキセン-1,5-ジインの凝集誘起蛍光
○花木 拓海[1]、平井 颯人[1]、一ノ瀬 暢之[1] (1. 京工繊大院工芸)

[1P08★] 有機輝尽発光の反応経路探索
○森田 瑛人[1]、櫻井 学[1]、嘉部 量太[2]、立川 貴士[1,3] (1. 神戸大院理、2. 沖縄科技大、3. 神戸大分子フォト)

[1P09] 蛍光発光部位を化学結合させたルミノール類縁体の合成と分子内 CRET 現象
○渡辺 満月[1]、山吹 一大[1]、鬼村 謙二郎[1] (1. 山口大院創成科学)

[1P10] ナノシート表面に吸着した金属ポルフィリンの高次励起状態の長寿命化と S_2 蛍光増強
○藤村 卓也[1]、梨本 舞奈[1]、瀬理 智哉[2]、小林 洋一[3]、笹井 亮[1] (1. 島根大院自然科学、2. 立命館大院生命科学、3. 立命館大生命科学)

[1P11] シクロデキストリンによるピレン－ペプチド発光体の円偏光発光(CPL)特性制御
○今井 喜胤[1]、池村 僚矢[1]、本村 友希[1]、味村 優輝[1]、靜間 基博[2]、北松 瑞生[1] (1. 近畿大理工、2. 大阪産技研)

[1P12★Ultra-High Sensitive Oxygen Sensor Using Delayed
Emission of Molecular Yb(Ⅲ)-Lu(Ⅲ) Crystals
○Takuma NAKAI[1], Sunao SHOJI[2,3], Koji FUSHIMI[2], Yasuchika HASEGAWA[2,3], Yuichi KITAGAWA[2]
(1. Grad. Sch. Chem. Sci. Eng., Hokkaido Univ., 2. Fac. Eng., Hokkaido Univ., 3. WPI-ICReDD, Hokkaido Univ.)

[1P13] 発光性配位子にトリアジン基を有する白金錯体の合成と物性
○橋本 雅司[1]、大塚 悠斗[1]、竹本 和司[1]、今野 英雄[2]
（1. 城西大、2. 産総研）

[1P14] 磁気円偏光有機発光ダイオード(MCP-OLED)における高性能化
○原 健吾[1]、射場 日有人[1]、大久保 貴志[1]、八木 繁幸[2]、今井 喜胤[1]（1. 近畿大、2. 阪公大院工）

[1P15★E] Stabilization of 4f-π* Charge Transfer Excited State for Ce(III) Complexes and Their Luminescent Properties
○ Toranosuke TOMIKAWA[1], Sunao SHOJI[2,3], Tomoko AKAMA[3], Masato KOBAYASHI[3,4], Koji FUSHIMI[2], Tetsuya TAKETSUGU[3,4], Yasuchika HASEGAWA[2,3], Yuichi KITAGAWA[3,2] (1. Grad. Sch. Chem. Sci. Eng., Hokkaido Univ., 2. Fac. Eng., Hokkaido Univ., 3. WPI-ICReDD, Hokkaido Univ., 4. Fac. Sci., Hokkaido Univ.)

[1P16] アザクラウンエーテルを有する蛍光性ジアリールエテンの合成
○高久 将太[1]、西村 涼[1]、入江 正浩[1]、森本 正和[1]（1. 立教大理）

[1P17] TADF 有機分子を光増感剤として用いた CO_2 還元光触媒反応
○井上 麗[1]、Elena BASSAN[2]、Pier COZZI[2]、Francesco CALOGERO[2]、Paola CERONI[2]、玉置 悠祐[1]、石谷 治[1]（1. 東工大理、2. ボローニャ大）

[1P18★] 金属錯体-無機ナノシート複合体による光増感型水素発生
○嶋田 凌大[1]、大崎 穣[3,4]、嶋田 哲也[1]、石田 玉青[1,2]、高木 慎介[1,2]（1. 都立大院都市環境、2. 水素エネルギー社会構築推進研究セ、3. カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、4. 九大）

[1P19] アミノアリールまたは多環アリール置換ベンズイミダゾリウム光触媒と種々の電子ドナー協働物質を用いた還元的有機分子変換
○宮島 亮[1]、三浦 智明[2]、生駒 忠昭[1]、長谷川 英悦[2]
（1. 新潟大院自然、2. 新潟大理）

[1P20] 二分子型可視光有機光触媒を使用した可視光による脱炭酸経由のポリマー合成
○松本 皓大[1]、山脇 夢彦[1]（1. 福井高専）

[1P21★] 合成時の酸添加によるリンドーブ酸化チタンの物性変化
○山本 理久[1]、吉田 有紗[2]、山田 啓二[2]、栗崎 敏[2] （1. 福岡大院理、2. 福岡大理）

[1P22] 中赤外メタ表面による光-分子結合の形成と放射制御
○西島 喜明[1]（1. 横国大工）

[1P23] 太陽光水分解を目的としたヘマタイトメソ結晶光電極の最適化
○隈部 佳孝[1]、立川 貴士[1]（1. 神戸大分子フォト）

[1P24★] Au/AgCl プラズモン光触媒による塩水からの次亜塩素酸合成
○島袋 善文[1]、白石 康浩[1]、平井 隆之[1]（1. 阪大院基礎工）

[1P25★E] Photocatalytic Decomposition of Methane over Heterojunction Zinc Oxide/Cerium Oxide
○Takuto TAKADA[1], Sho USUKI[1], Kazuya NAKATA[1] (1. Tokyo Agri. and Tech. Univ.)

[1P26] 高繰り返し紫外ピコ秒レーザー液中アブレーションによる FeCoNi ミディアムエントロピー合金コロイド合成
○八ツ橋 知幸 [1]、渡邉 充哉 [2] (1. 阪公大院理、2. 阪公大院工)

[1P27] 液中レーザーアブレーション法による金属ポルフィリンナノ粒子コロイドの作製
○内田 陸斗 [1]、石橋 千英 [1]、朝日 剛 [1] (1. 愛媛大院理工)

[1P28★E] Production of Rare Sugars by Photocatalytic Oxidation of Sugar Alcohols
○Chiho TERADA[1], Sho USUKI[1], Kazuya NAKATA[1] (1. Tokyo Univ. of Agri. and Tech.)

[1P29] ナノ秒レーザー励起によるビアントロンナノ粒子の光異性化反応
○白石 悠人 [1]、石橋 千英 [1]、朝日 剛 [1] (1. 愛媛大院理工)

[1P30] 環状構造を有するテトラセン二量体の光物理化学特性
早坂 稜 [1]、サザセティル シャキーブ [2]、酒井 隼人 [1]、相良 剛光 [3]、○羽曾部 卓 [1] (1. 慶大理工、2. 北大電子研、3. 東工大物質理工)

[1P31★] 化学浴堆積法により繰り返し堆積された硫化カドミウムの光アノード特性の向上
○土角 英也 [1]、陳 萌 [1]、官 国清 [2]、阿部 敏之 [1] (1. 弘前大院理工、2. 弘前大地域研)

[1P32] An Octupolar Chromophore with High Two-Photon Absorption Cross-Section, Tris(4'-nitrobiphenyl)amine, for Releasing Calcium Ions in Near-Infrared Region
○Linh Tran Bao NGUYEN[1], Manabu ABE[1,2] (1. Gra. Sch. of Adv. Sci. and Eng., Hiroshima Univ., 2. HiU-P-DDS, Hiroshima Univ.)

[1P33] Thiophene Unit for Near-Infrared Two-Photon Uncaging of Calcium ions
○Tam Thi Thanh TRAN[1], Manabu ABE[1,2] (1. Grad. Sch. of Adv. Sci. and Eng., Hiroshima Univ., 2. HiU-P-DDS, Hiroshima Univ.)

[1P34 ★ E] Nickelladithiolene Two-Dimensional Metal-Organic Framework Acts as a Hydrogen Evolution Cocatalyst for Overall Photocatalytic Water Splitting
○Jingyan GUAN[1], Hajime SUZUKI[1], Osamu TOMITA[1], Akinobu NAKADA[1], Ryota SAKAMOTO[2], Ryu ABE[1] (1. Fac. of Eng., Kyoto Univ., 2. Fac. of Sci., Tohoku Univ.)

[1P35] 異なるヘテロコアジアンスロン誘導体をグラフェン上に吸着させた超分子材料の光反応と分散
○谷中 竜也 [1]、髙原 茂 [1] (1. 千葉大院融合理工)

[1P36] サイクレン骨格を基盤とした環状ペンタセン四量体の合成と分光特性
○水野 しおん [1]、酒井 隼人 [1]、羽曾部 卓 [1] (1. 慶大理工)

[1P37★E] Flux Synthesis of Layered Perovskite Oxyiodide Photocatalyst for Efficient Visible-light Water Splitting
○Makoto OGAWA[1], Kanta OGAWA[1], Hajime SUZUKI[1], Osamu TOMITA[1], Akinobu NAKADA[1], Ryu ABE[1] (1. Grad. Sch. of Eng., Kyoto Univ.)

[1P38] 核酸の構造変化を利用した光電気化学アプタマーセンサーの開発
○由里 拓也[1]、中村 光伸[1]、高田 忠雄[1] (1. 兵庫県立大院工)

[1P39] 等温増幅反応を利用した核酸検出光バイオセンサーの開発
○田中 亜季[1]、中村 光伸[1]、高田 忠雄[1] (1. 兵庫県立大)

[1P40★] テトラヒドロキシベンゼンを架橋した熱硬化性樹脂の合成とH_2O_2を生成する光触媒活性
○嶋 穂乃香[1]、宇佐美 久尚[1] (1. 信州大)

[1P41] Plasmonic Nanoparticles Decorated Photocathode under Modal Coupling Condition
Yocefu HATTORI[1], Xu SHI[2], ○Tomoya OSHIKIRI[3], Hiroaki MISAWA[1,4] (1. RIES, Hokkaido Univ., 2. CRI, Hokkaido Univ., 3. IMRAM, Tohoku Univ., 4. National Yang Ming Chiao Tung Univ.)

[1P42] プラズモニック三重項対消滅型アップコンバージョンにおける増感分子の重原子効果の影響
○福村 晟也[1]、須川 晃資[1]、大月 穣[1] (1. 日大院理工)

[1P43★] 発光体配位子保護 Au-Cu 合金クラスターを増感剤に用いた高効率フォトンアップコンバージョン
○有馬 大地[1]、高山 竜一[1]、新堀 佳紀[1]、吉波 拓巳[2]、小林 健二[2]、三井 正明[1] (1. 立教大院理、2. 静岡大院理)

[1P44] ポリマーマトリックスを利用する固相系三重項対消滅型アップコンバージョン系におけるプラズモニック金属ナノ粒子の光熱変換効果
○川合 育椰[1]、須川 晃資[1]、田原 弘宣[2]、大月 穣[1] (1. 日大院理工、2. 長崎大院工)

[1P45] アルミニウムナノディスクを用いたモード強結合条件下における電子移動過程の観測
○荒木 魁[1]、押切 友也[2]、石 旭[3]、服部 誉聖夫[1]、三澤 弘明[4,1] (1. 北大電子研、2. 東北大多元研、3. 北大創成研究機構、4. 国立陽明交通大)

[1P46★E] Nitric Oxide Releasing from Vanadium Complex Doped Polymer Dots upon Near Infrared Irradiation
○Zuoyue LIU[1], Yuta OKADA[1], Daisuke SAITOH[2], Naoya IEDA[2], Hidehiko NAKAGAWA[2], Mamoru FUJITSUKA[1], Yasuko OSAKADA[1,3] (1. SANKEN, Osaka Univ., 2. Grad. Sch. of Pha. Sci., Nagoya City Univ., 3. Ins. for Adv. Co-Cre., Osaka Univ.)

[1P47] グラフェンプラズモニックナノ構造の創製と分光特性
○野本 直也[1]、秋葉 千明[2]、今枝 佳祐[3]、龍﨑 奏[3]、上野 貢生[3] (1. 北大院総化、2. 北大理、3. 北大院理)

[1P48] アップヒル型エネルギー移動を含む固相三重項対消滅型アップコンバージョン系の駆動に向けたプラズモニック半導体ナノ結晶の三次元配置
○渡辺 理玖[1]、山田 憲[1]、須川 晃資[1]、大月 穣[1] (1. 日大院理工)

[1P49★E] Preparation and Characterization of Ultra-Strong Coupling States Achieved by Surface Lattice Resonance and Dye Molecule Exciton
○ Nozomi OISHI[1], Hiro MINAMIMOTO[2], Nobuaki OYAMADA[1], Takahiro HAYASHI[1], Kei MURAKOSHI[3](1. Grad. Sch. of Chem. Sci. and Eng., Hokkaido Univ., 2. Dept. of Chem. Sci. and Eng., Grad. Sch. of Eng., Kobe Univ., 3. Fac. of Sci., Hokkaido Univ.)

[1P50] 熱活性化遅延蛍光性 4CzIPN を増感分子とした三重項対消滅アップコンバージョンシステムにおける局在型表面プラズモン共鳴の影響
○青木 悠[1]、須川 晃資[1]、大月 穣[1] (1. 日大院理工)

[1P51] 規則的に並べられた金ナノロッド基板の作製、及びその局在プラズモン効果による光化学系 I の機能増強
○神戸 遼太[1]、大曲 駿[1]、バッハ マーティン[1] (1. 東工大物質理工)

[1P52★] 最密充填配列した金ナノ粒子とナノ光共振によるモード超強結合を利用した表面増強ラマン散乱
○菅浪 誉騎[1]、押切 友也[2]、三友 秀之[1]、石 旭[3]、松尾 保孝[1]、居城 邦治[1]、三澤 弘明[1,4] (1. 北大電子研、2. 東北大多元研、3. 北大創成研究機構、4. 国立陽明交通大)

[1P53★] Eu イオンの近赤外フェムト秒レーザー還元と硫酸塩生成
○水田 千尋[1]、溜島 和哉[2]、迫田 憲治[1]、中島 信昭[1]、八ツ橋 知幸[1] (1. 阪公大院理、2. 阪市大院理)

[1P54] 超高速分光による push-pull 型小分子発光体の極性溶媒誘起発光増強の研究
○小柳 裕聖[1]、笠 僚宏[1]、西郷 将生[1]、田中 拓哉[2]、岩井 梨輝[2]、小西 玄一[2]、鈴木 聡[1]、宮田 潔志[1]、恩田 健[1] (1. 九大院理、2. 東工大院物質理工)

[1P55] 5-fs パルス光を用いるアゾ化合物の光異性化機構解析
○岩倉 いずみ[1]、橋本 征奈[1]、小林 孝嘉[1]、高橋 明[1]、亀山 敦[1] (1. 神奈川大)

[1P56] フェムト秒顕微過渡吸収分光法による WSe_2 単層および数層のキャリアダイナミクス観測
○山本 輝[1]、藤田 優真[1]、片山 哲郎[2,1,4]、遠藤 尚彦[3]、宮田 耕充[3,4]、古部 昭広[2,1] (1. 徳島大院理工、2. 徳島大ポスト LED 研、3. 都立大理、4. JST 創発)

[1P57★] フェムト秒顕微過渡吸収装置によるハロゲン化鉛ペロブスカイト単一微結晶における光学発振機構の励起波長依存性
○藤田 優真[1]、片山 哲郎[1,2]、古部 昭広[1,2] (1. 徳島大院理工、2. 徳島大ポスト LED 研)

[1P58] ローダミンスピロラクタム誘導体のフォトクロミック反応のメカニズム解明
○河合 彦希[1]、岡安 祥徳[1]、永井 邑樹[1]、小林 洋一[1] (1. 立命館大生命科学)

[1P59] テトラセン分子ワイヤーにおける一重項分裂で生成した三重項状態
○婦木 正明[1]、中村 俊太[2]、酒井 隼人[2]、羽曾部 卓[2]、小堀 康博[1] (1. 神戸大分子フォト、2. 慶大理工)

[1P60★] 分子内一重項励起子分裂で生成する多重励起子の低温領域での構造変化 ： 時間分解 EPR 法による解析
○楠本 遼太[1]、中村 俊太[2]、婦木 正明[1]、羽曾部 卓[2]、小堀 康博[1] (1. 神戸大、2. 慶大)

[1P61] DNA junction を利用した色素-金属錯体間エネルギー移動の検討
○東 秀憲[1]、浅沼 浩之[1]、樫田 啓[1] (1. 名大院工)

[1P62] 層間剥離処理による窒化炭素の抗菌作用の高活性化
○綱島 丈[1]、臼杵 翔[1]、中田 一弥[1] (1. 農工大院)

[1P63★] スーパーキャビティリングダウン分光法を用いた、生体分子光反応系における高感度磁場効果測定
○木村 飛翔[1]、前田 公憲[1]、山家 遼平[1] (1. 埼玉大)

[1P64] Ascorbate-Assisted and Efficient Nitric Oxide Release from Photocontrollable Nitrosonium Ion Releasers
○Naoya IEDA[1], Yuka YOSHIKAWA[1], Natsumi TOMITA[1], Yuji HOTTA[1], Mitsuyasu KAWAGUCHI[1], Kazunori KIMURA[1], Hidehiko NAKAGAWA[1] (1. Grad. Sch. of Pha. Sci., Nagoya City Univ.)

[1P65] アシルヒドラゾン修飾クロロフィル類の合成と自己会合
○藤井 悟[1]、民秋 均[1] (1. 立命館大院生命科学)

[1P66★] 非フラーレンアクセプターを用いる有機薄膜太陽電池：光電荷分離構造に対するスピロフルオレン置換基導入の効果
○村山 加純[1]、陣内 青萌[2]、家 裕隆[2]、小堀 康博[3] (1. 神戸大院理、2. 阪大産研、3. 神戸大分子フォト)

[1P67] 種々の膜厚の全高分子ブレンド太陽電池における電荷キャリアの二分子再結合ダイナミクス
○全 志訓[1]、大北 英生[1]、キム ヒョンド[1] (1. 京大院工)

[1P68] 超分子ナノファイバーの長距離エネルギー輸送
○丸山野 哲弘[1]、大曲 駿[1]、バッハ マーティン[1] (1. 東工大)

[1P69★] 分子運動制御による溶液中での光誘起偏極スピン生成
○矢吹 怜也[1]、濵地 智之[1]、西村 亘生[1]、君塚 信夫[1,2]、立石 健一郎[3]、上坂 友洋[3]、楊井 伸浩[1,2,4] (1. 九大院工、2. 九大 CMS、3. 理化学研究所、4. JST 創発)

[1P70] 超分子集合体形成によるローズベンガルの光増感機構および化学反応の変化
○文野 明日香[1]、重光 孟[1]、木田 敏之[1] (1. 阪大院工)

[1P71] フォトクロミックジアリールベンゼンの熱戻り反応半減期の予測
○濱谷 将太[1]、北川 大地[1,2]、小畠 誠也[1,2] (1. 阪公大院工、2. 阪市大院工)

[1P72★] 偏極源の分子設計によるトリプレット超核偏極の高効率化
○坂本 啓太[1]、濵地 智之[1]、立石 健一郎[2]、上坂 友洋[2]、君塚 信夫[1,3]、楊井 伸浩[1,3,4] (1. 九大院工、2. 理化学研究所仁科セ、3. 九大 CMS、4. JST 創発)

[1P73] 光温熱効果がん治療に向けた近赤外光吸収色素分子の開発
○吉田 和矢[1]、ビジュ ヴァスデヴァンピライ[1,2]、高野 勇太[1,2] (1. 北大院環境科学、2. 北大電子研)

[1P74] 二種類の光閉環反応が可能な非対称テトラアリーレン
○東口 顕士[1]、杉本 将崇[1]、廣安 八重[1]、松田 建児[1] (1. 京大院工)

[1P75★] スピロピラン誘導体−PbS QDs 複合系の可逆的誘電環境変化と励起子ダイナミクス
○尾野 豪輝[1]、江口 大地[1]、玉井 尚登[1] (1. 関学大院理工)

[1P76] 光異性化による潤滑油表面の流体制御
○真部 研吾[1]、齋藤 滉一郎[1]、中野 美紀[1]、大園 拓哉[1]、則包 恭央[1] (1. 産総研)

[1P77] アゾベンゼン誘導体の微小液滴の基板上での移動現象
○則包 恭央[1,2]、大沼 未央[1]、Kwaria DENNIS[2,1]、吉川 佳広[1]、大園 拓哉[1]、溝黒 登志子[1]、安部 浩司[1]、真部 研吾[1]、齋藤 滉一郎[1] (1. 産総研電子光、2. 筑波大院数理物質)

[1P78★] A-D-A 型ピロロピロール誘導体の二光子吸収に及ぼす末端置換基の効果
○尾崎 周平[1,2]、鎌田 賢司[1,2] (1. 産総研ナノ材料、2. 関学大院理工)

[1P79] アゾ化合物の量子もつれ二光子吸収測定
○橋本 征奈[1,2]、堀切 智之[2]、岩倉 いずみ[3] (1. 学振、2. 横国大院工、3. 神奈川大工)

[1P80] 低接触角ヒステリシス表面におけるアゾベンゼン結晶の光誘起移動
○齊川 誠[1,2]、大沼 未央[2]、吉川 佳広[2]、真部 研吾[2]、齋藤 滉一郎[2]、則包 恭央[2,1] (1. 筑波大院数理物質、2. 産総研電子光)

[1P81★] ナフタルイミド含有スピロピランの溶媒駆動型自発的異性化
○四方 啓一郎[1]、白石 康浩[1]、平井 隆之[1] (1. 阪大院基礎工)

[1P82] ビナフチル骨格により架橋したピレニルエテンの光化学反応
○中村 了[1]、横山 泰[1]、生方 俊[1] (1. 横国大院理工)

[1P83] 光異性化と光熱効果に基づくサリチリデンアニリン結晶の多様な動きの創出
上野 貴嗣[1]、長谷部 翔大[2]、萩原 佑紀[2]、朝日 透[1,2,3]、○小島 秀子[3] (1. 早大先進理工、2. 早大院先進理工、3. 早大ナノ・ライフ機構)

[1P84] Photomechanical Behavior of Aligned Rod Crystals on Spherical Substrate Gained by Vapor Phase Crystal Growth of Photochromic Diarylethene
○ Mami ISOBE[1], Daichi KITAGAWA[1,2], Seiya KOBATAKE[1,2] (1. Grad. Sch. of Eng., Osaka Metropolitan Univ., 2. Grad. Sch. of Eng., Osaka City Univ.)

[1P85] 取り下げ

[1P86] カラミチックーディスコチック双液晶性アルコキシアゾベンゼンートリフェニレン誘導体の UV 光照射下における液晶相転移
中村 啓人[1]、真田 ひかる[1]、古市 真梨[2]、原 光生[2]、永野 修作[2]、関 隆広[2]、河合 壯[3]、内田 欣吾[1]、○清水 洋[3]
(1. 龍谷大理工、2. 名大院工、3. 奈良先端大)

[1P87★] ナフチルピレン架橋型イミダゾール二量体のマルチフォトクロミズム
○伊藤 弘紀[1]、武藤 克也[1]、阿部 二朗[1] (1. 青学大)

[1P88] 光異性化と光熱効果による多形結晶を用いた多様なフォトメカニカル運動の創出
○長谷部 翔大[1]、萩原 佑紀[1]、片山 哲郎[2]、古部 昭広[2]、朝日 透[1,3]、小島 秀子[3] (1. 早大院先進理工、2. 徳島大院理工、3. 早大ナノ・ライフ機構)

[1P89] π共役系を調整したアントラセンエンドペルオキシドの特異な結晶化学発光挙動
○山﨑 倫尚[1]、植草 秀裕[2]、牧 昌次郎[1]、平野 誉[1] (1. 電通大院情報理工、2. 東工大院理)

[1P90★] 結晶中におけるジアリールエテン開環体の特異な吸収異方性とフォトクロミック反応挙動
○清水 啓太[1]、北川 大地[1,2]、小畠 誠也[1,2] (1. 阪公大院工、2. 阪市大院工)

[1P91] 環状及び非環状スルホンアミド構造を持つフタルイミド類の ESIPT 蛍光特性
○多月 あおい[1]、伊谷 一将[1]、西村 賢宣[2]、山路 稔[3]、岡本 秀毅[1] (1. 岡山大院自然科学、2. 筑波大院数理物質、3. 群馬大院理工)

[1P92] 反応点に第二級アルキル基を有する蛍光性ジアリールエテンの光応答特性
○東城 進輔[1]、田中 峻介[1]、西村 涼[1]、森本 正和[1]、入江 正浩[1] (1. 立教大理)

[1P93★] 環状ビスビナフチル架橋型フェノキシルーイミダゾリルラジカル複合体の逆フォトクロミズム
○森山 夏帆[1]、武藤 克也[1]、阿部 二朗[1] (1. 青学大理工)

[1P94] ベンゾホスホール骨格を有するジアリールエテンのフォトクロミズム
○李 英俊[1]、西村 涼[1]、入江 正浩[1]、森本 正和[1] (1. 立教大理)

2 日目　2022 年 9 月 14 日(水)　10:40-12:20

[2P01] サイン波強度変調励起による p-アミノアゾベンゼンの多段階励起反応過程の観測と解析
○福田 開[1]、和田 昭英[1] (1. 神戸大院理)

[2P02] 分子集合体のメゾ・マクロスケール構造追跡に向けた低波数ラマン顕微鏡の開発
○五月女 光[1]、尾座本 晋[1]、宮坂 博[1] (1. 阪大院基礎工)

[2P03] ポリマー中にドープされた無蛍光性色素フェノールブルーの超高速無放射失活
○田中 丈朝[1]、日名子 一起[1]、辻井 遥[1]、山本 哲也[1]、長澤 裕[1] (1. 立命館大院)

[2P04] ジアリールエテンナノ粒子の光開環反応における励起レーザーパルス幅効果
○松本 慎太郎[1]、石橋 千英[1]、北川 大地[2]、小畠 誠也[2]、朝日 剛[1] (1. 愛媛大院理工、2. 阪公大院工)

[2P05] 金ナノ粒子と窒化ガリウム微粒子の複合材料の作製と界面電荷ダイナミクス
○雑賀 敬[1]、片山 哲郎[2]、古部 昭広[2] (1. 徳島大院理工、2. 徳島大ポスト LED 研)

[2P06★E] Quasi-Reversible Photoelimination of Organic Ligands on Semiconductor Nanocrystals
○ Daisuke YOSHIOKA[1], Yusuke YONEDA[2], Yoshinori OKAYASU[1], Yuki NAGAI[1], Hikaru KURAMOCHI[2], Hyeom-Deuk KIM[3], Yoichi KOBAYASHI[1] (1. Col. of Life Sci., Ritsumeikan Univ., 2. Inst for Mol. Sci., 3. Grad. Sch. of Sci., Kyoto Univ.)

[2P07] 円環型積層カルバゾール八量体における励起状態ダイナミクス
○石橋 千英[1]、齋藤 竜太[1]、朝日 剛[1]、高瀬 雅祥[1]、宇野 英満[1] (1. 愛媛大院理工)

[2P08] 水溶性ヘテロコアジアンスロン誘導体を用いた液液界面光析出法による様々なナノカーボン材料の薄膜作製
○齋藤 尚紀[1]、髙原 茂[1] (1. 千葉大院工)

[2P09] エリスロシン B 光増感一重項酸素の生成抑制
○伊藤 貴大[1]、八木 幹雄[1]、菊地 あづさ[1] (1. 横国大院)

[2P10] ゲルマニウムーNー混乱ポルフィリン錯体を増感剤とする一重項酸素生成反応
○竹田 ひかり[1]、野村 圭佑[1]、鍋谷 悠[1]、白上 努[1] (1. 宮崎大工)

[2P11★] pH 応答性ペプチドを付与したクロロフィル複合体の光増感剤としての機能評価
○永谷 美裕[1]、樋口 真弘[1]、民秋 均[2]、松原 翔吾[1,2]
(1. 名工大院工、2. 立命館大院生命科学)

[2P12] 糖を光増感剤に合わせ持つ分子設計の有効性と細胞深部への PDT 実現を志向した研究
○八尾 颯斗[1]、野々村 拓也[1]、岡田 太[2]、粳間 由幸[1]
(1. 米子高専物質専攻、2. 鳥取大医生命)

[2P13] 高圧下におけるイミダゾ[1,5-a]ピリジニウム塩の発光挙動
○八木下 史敏[1,2]、關 優奈[1]、藤原 誠哉[1]、寺岡 智紗希[1]、野口 直樹[1]、岡村 英一[1]、南川 慶二[1]、今田 泰嗣[1]
(1. 徳島大院理工、2. 徳島大ポスト LED 研)

[2P14★] [2.2]パラシクロファン置換有機ボロン錯体の結晶のピエゾフルオロクロミズムに対する分子内および分子間πスタック効果
○入井 駿[1]、大垣 拓也[2,3]、小澤 芳樹[4]、阿部 正明[4]、佐藤 寛泰[5]、太田 英輔[1]、松井 康哲[2,3]、池田 浩[2,3]
(1. 阪府大院工、2. 阪公大院工、3. 阪公大 RIMED、4. 兵庫県立大院理、5. リガク)

[2P15] 光渦レーザー誘起前方転写による蛍光色素含有マイクロ液滴の2次元パターニング
○柚山 健一[1]、川口 晴生[2]、宮本 克彦[2,3]、尾松 孝茂[2,3] (1. 阪公大理、2. 千葉大融合理工、3. 千葉大分子キラリティ)

[2P16] 光子の角運動量による液晶微粒子の回転と光異性
○伴 和輝[1]、深港 豪[2]、伊都 将司[1]、宮坂 博[1] (1. 阪大院基礎工、2. 熊本大院先端科学)

[2P17★] アゾベンゼン系分子ガラスの光メカニカル転回運動に与えるガラス転移温度の影響
○濁川 創[1]、中野 英之[1] (1. 室蘭工大)

[2P18] Soft Photonic Materials with Large Electro-Optic Responses
○Youfeng YUE[1] (1. AIST)

[2P19] 熱活性化遅延蛍光分子をドープした硬 X 線励起発光を示すポリマーナノ粒子の合成と機能評価
○浅沼 大輝[1]、小阪田 泰子[1,2]、藤塚 守[1] (1. 阪大産研、2. 阪大高等共創研究院)

[2P20] 光弾性ポリウレタンを利用した柔らかな三軸力覚センサの研究
○三塚 雅彦[1]、川原 郁生[2]、奥野 広太郎[2]、森本 遼太[2]、宝田 隼[2]、王 忠奎[1]、川村 貞夫[1]、田實 佳郎[2] (1. 立命館大、2. 関大システム理工)

[2P21★E] Two-Step Color Change of a Fluorescent Force Probe in Stretched Polymer Films
○Kensuke SUGA[1], Takuya YAMAKADO[1], Shohei SAITO[1] (1. Grad. Sch. of Sci., Kyoto Univ.)

[2P22] *In vivo* 血液粘度定量を目指したボロンジピロメテンを骨格とする水溶性粘度プローブの開発
○江原 亮[1]、塩崎 秀一[1]、飛田 成史[1]、吉原 利忠[1] (1. 群馬大院理工)

[2P23] V 字型ペリレンビスイミド二量体の会合と刺激応答
○木村 僚[1]、齊藤 尚平[1] (1. 京大院理)

[2P24★] 強発光性多核ホウ素錯体をメカノフォアとするポリウレタンエラストマーの合成
○前田 桃花[1]、崔 潞霞[1]、嶌越 恒[1]、星野 友[1]、小野 利和[1,2] (1. 九大院工、2. 九大 CMS)

[2P25★E] Mechano-responsive Fluorescence ON/OFF Switching of Two-component Organic Emitters
○Rikuto KUBOTA[1], Shohei TAKAHASHI[1], Sayaka NAGAI[1], Suguru ITO[1,2] (1. Grad. Sch. of Eng. Sci., Yokohama Natl. Univ., 2. PRESTO, JST)

[2P26] フッ化フェニルエチニル基を導入したチオウリジンの励起状態ダイナミクス
○佐藤 輪[1]、柏原 航[1]、鈴木 正[1] (1. 青学大院理工)

[2P27] 光線力学療法における一重項酸素の発生に対する磁場効果
○米村 弘明[1]、福島 暉規[1]、吉井 僚祐[1] (1. 崇城大工)

[2P28★] ピリジニウム共役型色素を封止したロタキサンの光学特性化反応による速度制御
○西沖 航平[1]、大石 雄基[1]、千葉 順哉[1]、井上 将彦[1] (1. 富山大院薬)

[2P29] クマリン 6 を蛍光団とするオルガネラ選択的蛍光プローブの細胞内発光特性
○川崎 明[1]、宇田 梨沙[1]、塩崎 秀一[1]、吉原 利忠[1] (1. 群大院理工)

[2P30] カテコール類によるリボフラビン光増感一重項酸素の生成抑制
○杢師 啓斗[1]、八木 幹雄[1]、菊地 あづさ[1] (1. 横国大院工)

[2P31★] 3-フルオロ安息香酸を用いた共結晶における室温長寿命りん光
○桝田 結夢[1]、佐々木 雄大、青木 大輔[1]、谷口 竜王[1]、唐津 孝[1] (1. 千葉大院)

[2P32★] 四面体型スルホン酸と重ハロゲンを修飾したトリフェニルメチルアミンによる重原子空間を持つ多孔質有機塩の構築と常温りん光誘起
○施 宏居[1]、岡 弘樹[1]、藤内 謙光[1] (1. 阪大院工)

[2P33] モノアシル化ベンゾイン結晶が示す室温長寿命りん光
○丹野 亨志郎[1]、青木 大輔[1]、谷口 竜王[1]、坂本 昌巳[1]、唐津 孝[1] (1. 千葉大院工)

[2P34] キラルなアミノインダノールが示す室温長寿命りん光
○鎌田 啓夢[1]、青木 大輔[1]、谷口 竜王[1]、唐津 孝[1] (1. 千葉大院工)

[2P35★] 置換基導入による橋かけジスチリルベンゼンの固体蛍光波長制御
○下村 祥通[1]、小西 玄一[1] (1. 東工大院物質理工)

[2P36★] 電子構造の違いを利用した分子内水素結合型化合物の励起状態構造制御
○三輪 真梨乃[1]、伊藤 亮孝[1] (1. 高知工大院工)

[2P37] hydroxyphenylbenzothiazole 誘導体の無輻射失活過程における置換基効果に対する理論的研究
○鈴木 聡[1]、阪本 将裕[1]、中野 晴之[1] (1. 九大院理)

[2P38] 亜鉛(II)ポルフィリン－レニウム(I)カルボニル錯体二元系の項間交差増強と近赤外発光
○浅野 素子[1]、藤田 峻介[1]、鈴木 智大[1]、浅井 聡明[1]、竹田 浩之[1]、鈴木 勇斗[2]、倉持 悠輔[2]、佐竹 彰治[2] (1. 群馬大院理工、2. 東理大院理)

[2P39★] 共役拡張型橋かけスチルベンの凝集誘起発光特性
○岩井 梨輝[1]、鈴木 聡[2]、宮田 潔志[2]、小柳 裕聖[2]、笠 僚宏[2]、西郷 将生[2]、恩田 健[2]、小西 玄一[1] (1. 東工大院物質理工、2. 九大院理)

[2P40★E] Construction of Dual-Excimer Emissive Systems Based on Carboranes
○Junki OCHI[1], Kazuo TANAKA[1] (1. Kyoto Univ.)

[2P41] 取り下げ

[2P42] Au/遷移金属ダイカルコゲナイドナノ構造体の発光特性
○坂本 ひより[1]、今枝 佳祐[2]、龍﨑 奏[2]、上野 貢生[2] (1. 北大院総化、2. 北大院理)

[2P43★] カチオン添加によるフェニルキノリン類の青色発光増強
○浅野 惇[1]、石垣 要[1]、青木 大輔[1]、谷口 竜王[1]、唐津 孝[1] (1. 千葉大院工)

[2P44] Eu^{3+}-二座配位子錯体の配位・発光挙動に与える粘土ナノシートの効果
○安田 奈央[1]、高木 慎介[1,2]、石田 玉青[1,2]、嶋田 哲也[1]、中里 亮介[3] (1. 都立大院都市環境、2. 都立大水素社会構築研究セ、3. 北大院工)

[2P45] 金ナノ構造－遷移金属ダイカルコゲナイド結合系の非線形分光計測
○髙橋 彩[1]、坂本 ひより[1]、黒澤 広大[1]、今枝 佳祐[2]、龍﨑 奏[2]、上野 貢生[2] (1. 北大院総合化学、2. 北大院理)

[2P46★] ポルフィリン/チタニアナノシート複合体における吸着配向角と蛍光消光挙動の関係
○福島 康生[1]、平出 有吾[1]、嶋田 哲也[1]、石田 玉青[1,2]、立花 宏[1,2]、高木 慎介[1,2] (1. 都立大院都市環境、2. 都立大水素社会構築研究セ)

[2P47] 金ナノ粒子−遷移金属ダイカルコゲナイド結合系の分光特性
○黒澤 広大[1]、坂本 ひより[1]、今枝 佳祐[2]、龍﨑 奏[2]、上野 貢生[2] (1. 北大院総化、2. 北大院理)

[2P48] 粘土ナノシート上におけるビオロゲン誘導体の吸着分布
○中山 恵美子[1]、荒川 京介[1]、嶋田 哲也[1]、石田 玉青[1,2]、高木 慎介[1,2] (1. 都立大院都市環境、2. 都立大水素社会構築研究セ)

[2P49★E] Size-Controlled Synthesis of $MAPbBr_3$ Perovskite Microcrystals and Their Optical Properties
○Dong ZHANG[1], Takuya OKAMOTO[2], Vasudevan Pillai BIJU[2] (1. Fac. of Env., Hokkaido Univ., 2. RIES., Hokkaido Univ.)

[2P50] 粘土ナノシート上におけるベンズイミダゾリウム誘導体の発光挙動
○森 巴完[1]、中里 亮介[4]、立花 宏[1,5]、嶋田 哲也[1]、石田 玉青[1,5]、宮島 亮[2]、長谷川 英悦[3]、高木 慎介[1,5] (1. 都立大院都市環境、2. 新潟大院自然、3. 新潟大理、4. 北大院工、5. 都立大水素社会構築研究セ)

[2P51] 正二十面体 $Pt@Ag_{12}$ コアを有する配位子保護銀クラスターによる三重項増感とフォトンアップコンバージョン
○内田 惇木[1]、荒居 大和[1]、新堀 佳紀[1]、三井 正明[1] (1. 立教大院理)

[2P52★E] Distance-Dependent Electron Transfer Kinetics in DNA at the Single-Molecule Level
○Shuya FAN[1], Atsushi MARUYAMA[2], Mamoru FUJITSUKA[1], Kiyohiko KAWAI[1] (1. SANKEN, Osaka Univ., 2. Dept. of Life Sci. and Tech., Tokyo Tech.)

[2P53] チタンナノリンクル構造体を用いた光ピンセット法の探求
○吉田 匡志[1]、森本 雅夕[2]、東海林 竜也[2,1] (1. 神奈川大院理、2. 神奈川大理)

[2P54] ナノシートの表面電荷密度制御技術に基づく色素-半導体間における Size-matching effect
○田中 志乙[1]、佐野 奎斗[3]、嶋田 哲也[1]、高木 慎介[1,2] (1. 都立大院都市環境、2. 都立大水素社会構築研究セ、3. 京大化研)

[2P55★E] Elemental Distribution in the Power Generation Layer of Perovskite Solar Cells
○Kei ITO[1], Takeru BESSHO[2], Miwako FURUE[3], Ryota KAN[2], Keishi TADA[3], Jotaro NAKAZAKI[2], Hiroshi SEGAWA[1,2,3]
(1. Fac. of Eng., Univ. of Tokyo, 2. RCAST, Univ. of Tokyo, 3. Fac. of Arts and Sci., Univ. of Tokyo)

[2P56] 層間への光触媒的シリカナノピラー析出によるチタニアナノシート薄膜を介した水蒸気透過の抑制
○矢川 小春[1]、影島 洋介[1,2]、手嶋 勝弥[1,2]、錦織 広昌[1,2] (1. 信州大院総合理工、2. 信州大先鋭材料研)

[2P57] アミン系老化防止剤 6-PPD の酸化チタン光触媒酸化分解機構
○平川 力[1] (1. 産総研)

[2P58] 酸化チタン被覆金ナノ粒子配列体薄膜における活性酸素発生効率の膜厚依存性
○鶴崎 勇斗[1]、國府 樹[1]、片山 哲郎[1]、古部 昭広[1] (1. 徳島大)

[2P59★] ジチエノナフトビスチアジアゾール骨格をベースとした縮環π共役分子の無輻射遷移
○佐藤 友揮[1]、石川 巧[1]、三木江 翼[2]、尾坂 格[2]、キム ヒョンド[1]、大北 英生[1] (1. 京大院工、2. 広大院先進理工)

[2P60] 飛石型共役系ポリマー(189) A,B ブロック型高分子ワイヤーの合成と評価
○宇田 有佑[1]、郭 昊軒[1]、青田 浩幸[1] (1. 関大化学生命工)

[2P61] 飛石型共役系ポリマー(190) 人工光合成の実現を目指した白金および白金担持二酸化チタンに結合可能な高分子ワイヤーの合成
○加井 春来[1]、郭 昊軒[1]、青田 浩幸[1] (1. 関大化学生命工)

[2P62] 飛石型共役系ポリマー(191) 末端にドナー・アクセプターを有する系の光誘起電子移動の性能評価
○鬼頭 主樹[1]、郭 昊軒[1]、青田 浩幸[1] (1. 関大化学生命工)

[2P63] 飛石型共役系ポリマー(192) 金電極と Fc を導入した高分子ワイヤーの結合および評価
○芝池 優河[1]、郭 昊軒[1]、青田 浩幸[1] (1. 関大化学生命工)

[2P64★E] Development of Solid Materials Showing Vis-to-UV Photon Upconversion using Metal-Organic Frameworks
○Tae TAMEMOTO[1], Naoyuki HARADA[1], Nobuo KIMIZUKA[1,2], Nobuhiro YANAI[1,2,3] (1. Fac. of Eng., Kyushu Univ., 2. CMS, Kyushu Univ., 3. JST-FOREST)

[2P65★] ハイブリッド型希土類ナノ粒子の結晶構造制御と緑色アップコンバージョン発光の高輝度化
○溝口 隆介[1]、石井 あゆみ[1] (1. 帝京科学大)

[2P66] アップヒルエネルギー移動型三重項対消滅型アップコンバージョンにおける異方性金ナノ粒子による熱活性化
○山田 憲[1]、渡邊 理玖[1]、須川 晃資[2]、大月 穣[2] (1. 日大院理工、2. 日大理工)

[2P67] Development of Solid Materials Showing Vis-to-UV Photon Upconversion using Metal-Organic Frameworks
○Koki NISHIMURA[1], Nobuo KIMIZUKA[1,2], Kenichiro TATEISHI[3], Tomohiro UESAHA[3], Nobuhiro YANAI[1,2,4] (1. Kyushu Univ., 2. CMS, Kyushu Univ., 3. RIKEN Nishina Center for Accelerator-Based Sci., 4. JST-FOREST)

[2P68★] 希土類ハイブリッド微粒子の創製と紫外・青色アップコンバージョン発光の高輝度化
○太田 充紀[1]、石井 あゆみ[1] (1. 帝京科学大院理工)

[2P69★] 固体系可視-紫外フォトン・アップコンバージョン材料の開発
○渡辺 侑哉[1]、原田 直幸[1]、君塚 信夫[1,2]、楊井 伸浩[1,2,3] (1. 九大院工、2. 九大 CMS、3. JST 創発)

[2P70] 銀プラズモン光ピンセットによる高分子の光捕捉とパターン形成
○西口 真帆[1]、草野 葉月[1]、柚山 健一[1]、小山田 伸明[2]、村越 敬[2]、坪井 泰之[1] (1. 阪公大院理、2. 北大院理)

[2P71] 励起子－プラズモン強結合系の近接場分光特性と超高速ダイナミクス
○武内 浩輝[1]、志釜 優斗[1]、今枝 佳祐[2]、龍崎 奏[2]、上野 貢生[2] (1. 北大院総化、2. 北大院理)

[2P72★] 構造により制御可能な貴金属ナノリングのプラズモン特性
○辻 将治[1]、太田 直希[1]、亀山 達矢[1]、鳥本 司[1] (1. 名大院工)

[2P73] Improve Charge Transfer under Strong Coupling Conditions via Interfacial Modulation
○En CAO[1], Xu SHI[2], Yocefu HATTORI[1], Quan SUN[1], Tomoya OSHIKIRI[3], Hiroaki MISAWA[1,4] (1. RIES, Hokkaido Univ., 2. Creative Res. Inst., Hokkaido Univ., 3. IMRAM, Tohoku Univ., 4. National Yang Ming Chiao Tung Univ.)

[2P74] 金ナノ粒子を用いたプラズモン光ファイバピンセットの開発
○真田 優介[1]、吉岡 大祐[1]、岡安 祥徳[1]、永井 邑樹[1]、小林 洋一[1] (1. 立命館大生命科学)

[2P75★E] Low-Power-Threshold Generations of Hydrated Electrons with Zinc-Based Semiconductor Nanocrystals
○ Yusuke SANADA[1], Daisuke YOSHIOKA[1], Yoshinori OKAYASU[1], Yuki NAGAI[1], Yoichi KOBAYASHI[1] (1. Coll. of Life Sci., Ritsumeikan Univ.)

[2P76] ナノギャップへの蛍光分子の選択的配置とその分光特性
○加藤 宏孝[1]、今枝 佳祐[2]、龍﨑 奏[2]、上野 貢生[2] (1. 北大院総化、2. 北大院理)

[2P77] プラズモンアシスト光化学反応を利用したバイオセンサーの構築
○堀尾 祥平[1]、砂山 博文[2]、竹内 俊文[3]、田和 圭子[1] (1. 関学大、2. 神戸大院工、3. 神戸大産官学連携)

[2P78★] $(CuGa)_{0.5}ZnS_2$ 還元用光触媒, $BiVO_4$ 酸素生成光触媒および還元型酸化グラフェン電子伝達剤を用いた Z スキーム型可視光二酸化炭素還元における金属および金属酸化物の添加効果
○守屋 海沙[1]、岩瀬 顕秀[1] (1. 明治大学)

[2P79] A Highly Durable, Self-Photosensitized Mononuclear Ruthenium Catalyst for CO_2 Reduction
○Jieun JUNG[1], Kenji KAMADA[1], Hiroko OKUWA[1], Taku WAKABAYASHI[1], Susumu SAITO[1,2] (1. Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ., 2. RCMS, Nagoya Univ.)

[2P80] 穏和な条件での二分子型光有機触媒を使用した光脱炭酸反応
○川端 優生[1]、山脇 夢彦[1]、吉見 泰治[2] (1. 福井高専、2. 福井大)

[2P81★E] Photocatalytic Water Splitting Using Single Particulated $IrO_x/SrTiO_3$:Rh,Sb under Visible Light Irradiation
○Erika KIKUCHI[1], Yuichi YAMAGUCHI[1,2], Akihiko KUDO[1,2] (1. Dept. of Appl. Chem., Fac. of Sci., Tokyo Univ. of Sci., 2. Carbon Value Res. Center, Res. Inst. for Sci. and Tech., Tokyo Univ. of Sci.)

[2P82] 非水系電解液中のレドックス反応をプローブとした $Zn_{0.25}Cd_{0.75}Se$ 粉末光アノードの光電気化学特性の精密解析
○髙野 裕人[1]、西澤 実花[1]、影島 洋介[1,2]、手嶋 勝弥[1,2]、堂免 一成[2]、錦織 広昌[1,2] (1. 信州大院総合理工、2. 信州大先鋭材料研)

[2P83] オキシ水酸化鉄を光触媒とする硝酸からアンモニアへの還元反応
○秋山 翔太郎[1]、白石 康浩[1]、平井 隆之[1] (1. 阪大院基礎工)

[2P84★] MOF 前駆体を経由した高活性 CdS 光触媒による光改質
○鎌田 空[1]、永田 衛男[1] (1. 東理大)

[2P85] 2種類のハロゲン層を含む水分解用層状酸ハロゲン化物光触媒
○鈴木 肇[1]、石井 佑典[1]、冨田 修[1]、佐伯 昭紀[2]、阿部 竜[1] (1. 京大院工、2. 阪大院工)

[2P86] 電荷注入された酸化亜鉛ナノ結晶の光応答特性
○山口 真依[1]、岡安 祥徳[1]、永井 邑樹[1]、小林 洋一[1] (1. 立命館大生命科学)

[2P87★E] Observation of the Local Charge Carrier Dynamics for Particulate TiO_2 Film by Using the Time-Resolved Patternillumination Phase Microscopy
○Yuta EGAWA[1], Kei KAWAGUCHI[1], Zhenhua PAN[1], Kenji KATAYAMA[1] (1. Dept. of Appl. Chem., Chuo Univ.)

[2P88] ニオブ酸スズ光触媒によるアンモニアからの可視光水素生成
○西浦 愛也[1]、白石 康浩[1]、平井 隆之[1] (1. 阪大院基礎工)

[2P89] 分子内電子移動を介する葉酸の光励起状態失活における立体効果
○大北 知哉[1]、平川 和貴[1,2] (1. 静岡大院工、2. 静岡大創造院)

[2P90★E] Pyrene Photocatalyst/Visible light Promoted Reductive Desulfonylation of Diethenyl Sulfones
○Hikaru WATANABE[1], Takuma SATO[1], Daihi SUGAWARA[1], Yasuhiro OKUDA[1], Akihiro ORITA[1] (1. Okayama Univ. of Sci.)

[2P91] 金属ナノ構造を用いたプラズモン誘起光反応のダイナミクス
○福本 雄真[1]、許 殷豪[1]、豊岡 若菜[2]、今枝 佳祐[3]、龍﨑 奏[3]、上野 貢生[3] (1. 北大院総化、2. 北大理、3. 北大院理)

[2P92] ニトロベンゼンから N-フェニルヒドロキシルアミンへの光還元反応における水の影響
○野中 結羽[1]、増田 早希、恩田 歩武[1]、今村 和也[1] (1. 高知大理工)

[2P93★] ロボットを利用するフロー光反応医薬品生産システムの自動化
○種村 智果[1]、山口 英士[1]、多田 教浩[1]、伊藤 彰近[1] (1. 岐阜薬大)

[2P94] テトラチエニルポルフィリンを組み込んだ階層型ポリチオフェン電解重合膜の作製と光電変換特性
○神戸 健吾[1]、秋山 毅[1]、奥 健夫[1] (1. 滋賀県立大)

[2P95] 電子供与性溶媒中でのフラーレン誘導体[60]PCBM の電荷移動錯体形成と光励起ダイナミクス
○辻井 遥[1]、政岡 宥人、木原 優、日名子 一起[1]、長澤 裕[1]
(1. 立命館大)

[2P96★E] Photoinduced and Non-photoinduced Electron-Transfer Reactions of Highly Strained Organic Compounds: Various Reactivity Depending on the Number of Substitutions of the Diphenylamino Group
○Ryohei TAKAYASU[1], Takuya OGAKI[1,2], Yasunori MATSUI[1,2], Takashi KUBO[3], Hiroshi IKEDA[1,2] (1. Osaka Metro. Univ., 2. Osaka Metro. Univ., RIMED, 3. Osaka Univ.)

3 日目　2022 年 9 月 15 日(木)　16:00-17:40

[3P01] 水溶性コアシェル型量子ドットの合成および単一レベルでの発光挙動解明
○長崎 夏美[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P02] マイクロリアクターにおける 2-チオチミンと通常核酸塩基の光反応
○有谷 和久[1]、柏原 航[1]、鈴木 正[1] (1. 青学大)

[3P03] π共役系を拡張したジピリナート配位子をもつ近赤外りん光性 Ir(Ⅲ)錯体の開発及び生体組織深部の酸素イメージング
○福田 拓弥[1]、水上 輝市[2]、塩崎 秀一[1]、吉原 利忠[1] (1. 群馬大院理工、2. 九大院工)

[3P04] 蛍光錯体を用いたリポソーム内水相の溶存酸素量のモニター
○安達 昌城[1]、峯松 秀希[1]、熊谷 寛[2]、池滝 慶記[3] (1. 片山化学工業(株)、2. 北里大医療衛生、3. オリンパス(株))

[3P05] ピレニルエチニル基を有したチオウリジン誘導体の励起状態ダイナミクス
○松岡 泰樹[1]、柏原 航[1]、鈴木 正[1] (1. 青学大)

[3P06] 光熱局所刺激による 3 次元細胞組織内 ERK 活性伝搬の可視化
○山口 大輔[1,2]、山口 和志[1,2,4]、平井 健二[1,2]、Taemaitree FARSAI[1,2]、高野 勇太[2]、大友 康平[4,3]、堤 元佐[4]、Wen CHENTAO[6]、Susana ROCHA[5]、根本 知己[4]、雲林院 宏[1,2,5] (1. 北大院情報、2. 北大電子研、3. 順天大院医、4. 生理学研究所、5. KU ルーバン、6. 理研)

[3P07] 光ピンセットで形成した単一高分子液滴の応用:蛍光分子濃縮による FRET 制御
○永井 達也[1]、柚山 健一[1]、坪井 泰之[1] (1. 阪公大院理)

[3P08] ジフェニルアセチレン誘導体の二光子吸収特性における二つの置換基の効果
○渡邉 翔太[1]、柏原 航[1]、鈴木 正[1] (1. 青学大院理工)

[3P09] 近赤外集光レーザーによる温度応答性イオン液体のコアシェル液滴形成
○田中 真穂[1]、坪井 泰之[1]、柚山 健一[1] (1. 阪公大)

[3P10] 脂溶性粘度プローブおよび蛍光寿命イメージング顕微鏡による細胞・組織内の脂質滴粘度定量
○浅沼 実花[1]、江原 亮[1]、鈴木 唯花、塩崎 秀一[1]、吉原 利忠[1] (1. 群馬大院理工)

[3P11] アズレンにおける S_2 および S_1 状態からの内部転換過程
○在間 嵩朗[1]、大田 航[1]、佐藤 徹[1] (1. 京大)

[3P12] ポルフィリン亜鉛錯体の S_2 蛍光量子収率におけるメソ置換基の効果
○坂井 弘樹[1]、平川 和貴[1,2] (1. 静岡大院工、2. 静岡大創造院)

[3P13] 好熱性シアノバクテリア由来フィコシアニン三量体におけるサイトエネルギーとエネルギー伝達
○木田 雅俊[1]、川上 恵典[2]、米倉 功治[2]、神谷 信夫[3]、小澄 大輔[4] (1. 熊本大、2. 理研 SPring-8、3. 阪公大人工光合成セ、4. 熊本大産ナノマテ研)

[3P14] フィロキノン添加による緑色硫黄細菌反応中心の光合成初期過程の超高速ダイナミクス
○日名子 一起[1]、稲垣 知実[1]、山本 哲也[1]、帆足 征峻、杉原 敬太、浅井 智広[1]、長澤 裕[1] (1. 立命館大院生命)

[3P15] 好熱性シアノバクテリア Thermosynechococcus vulcanus 由来光化学系 II におけるエネルギー伝達および電荷分離反応
○板東−魚谷 未季[1,2]、木田 雅俊[3]、川上 恵典[4]、米倉 功治[4]、神谷 信夫[5]、小澄 大輔[6] (1. 放送大文化科学 、2. 熊本大技術、3. 熊本大自然、4. 理研 SPring-8、5. 阪公大人工光合成セ、6. 熊本大産ナノマテ研)

[3P16] 超高速分光を用いたシアノバクテリア光化学系 I における光捕集機構解明
○小澄 大輔[1]、板東(魚谷) 未希[2,3]、木田 雅俊[4]、野原 大暉[4]、川上 恵典[5]、米倉 功治[5]、神谷 信夫[6] (1. 熊本大産ナノマテ研、2. 放送大文化科学、3. 熊本大技術、4. 熊本大自然、5. 理研 SPring-8、6. 阪公市大人工光合成セ)

[3P17] 配位モード制御型ルテニウム光増感剤の電子遷移:量子化学シミュレーションを用いた電子状態解析
○高瀬 つぎ子[1]、田村 千尋[1]、大山 大[1] (1. 福島大理工)

[3P18] ヘミインジゴ誘導体の超高速 E⇄Z 異性化反応
○東 岳斗[1]、木原 優、日名子 一起[1]、長澤 裕[1] (1. 立命館大院)

[3P19] 蛍光分子アザフルオランテン誘導体の光物理特性
○吉川 朋花[1]、柏原 航[1]、鈴木 正[1]、澤野 卓大[1]、武内 亮[1] (1. 青学大院理工)

[3P20] CdSe/ZnS コアシェル型ナノプレートレットの合成と励起子素過程の解明
○東 優斗[1]、江口 大地[1]、玉井 尚登[1] (1. 関学大)

[3P21] 溶液中の多光子イオン化により生成したカチオン−電子対の超高速ダイナミクス
○澤田 知弥[1]、五月女 光[1]、宮坂 博[1] (1. 阪大院基礎工)

[3P22] ジクロフェナクおよびその類似化合物の光反応
○柏原 航[1]、鈴木 正[1] (1. 青学大)

[3P23] $CsPbBr_3$ ペロブスカイトナノ結晶における単一光子発光のサイズ依存性
○五十嵐 比菜[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P24] 外部磁場印加によるペロブスカイト量子ドットからの磁気円偏光発光 (MCPL)
○尼崎 凌[1]、北原 真穂[1]、田中 仙君[1]、藤木 道也[2]、今井 喜胤[1] (1. 近畿大、2. 奈良先端大)

[3P25] 単一ペロブスカイトナノプレートレットの発光挙動解明
○在本 有伽[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P26] $CuInS_2$/ZnS Quantum Dots Sensitized Electron Donor-Acceptor Systems for Solar Cells
○Palyam SUBRAMANYAM[1,2], Bhagyashree MAHESHA SACHITH[1], Vasudevan Pillai BIJU[1,2] (1. Grad. Sch. of Env. Sci., Hokkaido Univ., 2. RIES, Hokkaido Univ.)

[3P27] PCBM | P3HT 太陽電池におけるインピーダンスの膜厚依存性
○大塚 招吾[1]、三浦 智明[2]、生駒 忠昭[1] (1. 新潟大院自然、2. 新潟大理)

[3P28] ペロブスカイトナノ結晶-色素連結系におけるエネルギー移動機構の解明
○長岡 和真[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P29] 末端基が位置選択的にブロモ化された非フラーレンアクセプターY6 類縁体の光物性および太陽電池特性
○下村 祐登[1]、今堀 博[1]、梅山 有和[2] (1. 京大院工、2. 兵庫県大院工)

[3P30] 種々のヘテロ芳香環を縮環したチエノアザコロネン含有非フラーレンアクセプターの光物性
○窪田 資久[1]、梅山 有和[1] (1. 兵庫県立大院工)

[3P31] 弱い量子閉じ込め領域にあるペロブスカイトナノ結晶から有機色素へのエネルギー移動評価
○堀部 春希[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P32] The Effect of Chloride Atoms to Induce Organometal Halide Perovskite Intermediate Phase Crystal for Perovskite Solar Cells
○Saemi TAKAHASHI[1,2], Satoshi UCHIDA[3], Abhijit CHATTOPADHYAY[4], Hiroshi SEGAWA[1,2,3] (1. Grad. Sch. of Arts and Sci., Univ. of Tokyo, 2. Res. Assoc. for Tech. Innov. of Org. Photovolt., 3. Res. Cent. for Adv. Sci. and Tech., Univ. of Tokyo, 4. Dassault Systemes K.K.)

[3P33] 水熱合成法による CdSe および Cu ドープ CdSe ナノ粒子の作製と光学特性
○岡本 潤哉[1]、渋田 昌弘[1]、金 大貴[1] (1. 阪公大)

[3P34] 単一 $FAPbBr_3$ ペロブスカイトナノ結晶におけるサイズと発光光子統計の相関解明
○藤本 健太郎[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P35] ジアリールエテン複合ペロブスカイト型量子ドットのスイッチング特性とメカニズムに対する検討
○モクタール アシカン[1]、明石 優志[1]、金 善南[1]、栗原 清二[1]、木田 徹也[1]、深港 豪[1] (1. 熊本大院自然)

[3P36] 量子ドットの高励起状態を利用した量子ドット-有機分子間のエネルギー移動
○新稲 友紀奈[1]、山内 光陽[2]、増尾 貞弘[2] (1. 関学大院理工、2. 関学大生命環境)

[3P37] 光誘起マイクロバブルによるリポソームの融合・チューブ化
○野口 明美[1]、小島 千昌[1]、柚山 健一[1]、東海林 竜也[2]、小山田 伸明[3]、村越 敬[3]、坪井 泰之[1] (1. 阪公大、2. 神奈川大、3. 北大)

[3P38] 遷移金属置換型ポリオキソメタレートを電子伝達体とする可視光 Z スキーム水分解
○冨田 修[1]、立澤 研人[1]、鈴木 肇[1]、坂本 良太[1]、阿部 竜[1] (1. 京大)

[3P39] C_3N_4/Ru 錯体からなる複合型光触媒を用いた CO_2 還元反応において Ag 担持が律速過程に与える影響
○榊原 教貴[1]、鴨川 径[1]、三好 亮暢[1]、前田 和彦[1]、石谷 治[1] (1. 東工大理)

[3P40] ハロゲン精密固溶による層状酸ハロゲン化物 BiOBr の p-n 特性制御と光触媒水分解反応への応用
○髙嶋 洸希[1]、冨田 修[1]、鈴木 肇[1]、中田 明伸[1]、阿部 竜[1] (1. 京大院工)

[3P41] 表面酸素欠陥を有する二酸化チタン光触媒による酸化型空中窒素固定
○レイヴィン 希々[1]、白石 康浩[1]、平井 隆之[1] (1. 阪大)

[3P42] Ru(II)-Re(I)/anataseTiO$_2$/nanosheet C$_3$N$_4$ ハイブリットの CO$_2$ 光触媒還元反応における Os(II)光増感剤の添加効果
○田中 寿弥[1]、榊原 教貴[1]、前田 和彦[1]、玉置 悠祐[1]、石谷 治[1] (1. 東工大)

[3P43] 塩化物混合溶融塩フラックスを用いる可視光応答型光触媒 SrBi$_3$O$_4$Cl$_3$ の板状粒子単相合成と水分解活性向上
○石井 佑典[1]、鈴木 肇[1]、冨田 修[1]、阿部 竜[1] (1. 京大)

[3P44] 取り下げ

[3P45] 3D 堆積 Ag ナノワイヤー/TiO$_2$ を用いた可視応答光触媒シートの開発と電荷分離ダイナミクス
○村瀬 将起[1]、片山 哲郎[2]、古部 昭広[2] (1. 徳島大院理工、2. 徳島大ポスト LED 研)

[3P46] メタルヘキサシアノフェレートを固体電子メディエーターとする Z-スキーム型可視光水分解
○井上 智揮[1]、松岡 輝[1]、鈴木 肇[1]、冨田 修[1]、中田 明伸[1]、阿部 竜[1] (1. 京大院工)

[3P47] 高効率・高選択的な H$_2$O$_2$ 生成をもたらすヘマタイトメソ結晶光触媒の構造探索
○西村 拓真[1]、隈部 佳孝[2]、立川 貴士[1,2] (1. 神戸大院理、2. 神戸大分子フォト)

[3P48] 構造欠陥を導入した Hf-MOF 光触媒による酸素と水からの過酸化水素生成反応
○本田 虎太郎[1]、近藤 吉史[1]、桑原 泰隆[1,2]、森 浩亮[1]、山下 弘巳[1] (1. 阪大院工、2. JST さきがけ)

[3P49] 数値シミュレーションによる 2,5-ジスチリルピラジン単結晶の不均一光化学反応の解析
○森本 晃平[1]、北川 大地[1,2]、五月女 光[3]、宮坂 博[3]、小畠 誠也[1,2] (1. 阪市大院工、2. 阪公大院工、3. 阪大院基礎工)

[3P50] フルオレセインによる Type I 超分子光増感剤の開発と光線力学療法への応用
○山本 紗玖楽[1]、文野 明日香[1]、重光 孟[1]、木田 敏之[1] (1. 阪大院工)

[3P51] クラウンエーテルで架橋したシッフ塩基型二核白金錯体の合成と光学特性評価
○有馬 怜那[1]、嶌越 恒[1] (1. 九大院工)

[3P52] D-A 型アントラキノン複合分子のクロミック挙動
○早川 諒[1]、酒巻 大輔[1]、藤原 秀紀[1] (1. 阪公大院理)

[3P53] 熱分解による希土類フッ化物ナノ複合体の合成と光物性評価
○川島 祥[1]、大谷 幸翼[1]、平尾 瑠菜[1]、宮部 豪人[1]、甲谷 繁[1] (1. 兵庫医科大薬)

[3P54] 交流電界の印加によるユウロピウム β ジケトナート錯体の対消滅型電気化学発光
○南 泰圭[1]、中村 一希[1]、小林 範久[1] (1. 千葉大院工)

[3P55] フェノキサジンを有する白金(II)シクロメタレート型錯体の発光特性
○屋方 文月[1]、作田 絵里[1]、志津 功將[2]、梶 弘典[2]、有川 康弘[1]、馬越 啓介[1] (1. 長崎大院工、2. 京大化研)

[3P56] ペンタキス(β-ジケトン)型コラニュレン配位子の合成と Eu(III)錯体形成
○松本 大河[1]、田野 遼輔[1]、山田 美穂子[1]、河合 壯[1] (1. 奈良先端大)

[3P57] イリジウム錯体による RGB+Y 磁気円偏光有機発光ダイオード(MCP-OLED)
○北原 真穂[1]、志倉 瑠太[2]、紙本 麻央[3]、八木 繁幸[2]、今井 喜胤[1] (1. 近大院総理工、2. 阪公大院工、3. 阪府大工)

[3P58] アントラセン－ウレア化合物の ESPT 反応を利用した白色発光
○小山 拓希[1]、西村 賢宣[1] (1. 筑波大院数理物質)

[3P59] アントラセン誘導体とγ-シクロデキストリンの固体状態での複合化と光学特性
○高島 弘[1]、柿本 悠奈[1]、池村 僚矢[2]、今井 喜胤[2]、藤内 謙光[3]、山崎 祥子[4]、中田 栄司[5] (1. 奈良女子大理、2. 近畿大理工、3. 阪大院工、4. 奈良教育大、5. 京大エネ研)

[3P60] キラリティーと磁場との相乗効果によるイリジウム発光体からの円偏光発光(CPL)
○長谷川 公紀[1]、原 健吾[1]、松平 華奈[1]、長谷川 真士[2]、八木 繁幸[3]、今井 喜胤[1] (1. 近畿大院総理工、2. 北里大理、3. 阪公大工)

[3P61] 有機ボロン錯体結晶の結晶構造および室温りん光特性に対するヨウ素置換位置の効果
舛見 笙[1]、○大垣 拓也[1,2]、酒井 敦史[3]、阿利 拓夢[3]、松井 康哲[1,2]、佐藤 寛泰[4]、池田 浩[1,2] (1. 阪公大院工、2. 阪公大 RIMED、3. 阪府大院工、4. リガク)

[3P62] ビフェニル基を有するアントラセン－ウレア化合物の励起状態分子間プロトン移動反応
○橘木 敦[1]、西村 賢宣[1] (1. 筑波大院数理物質)

[3P63] ビスイミダゾピリジンレゾルシノール骨格を持つ分子の合成と発光特性
○梶山 勇輔[1]、小田嶋 里奈[1]、木戸脇 匡俊[1] (1. 芝工大院理工)

[3P64] レゾルシノール樹脂光触媒を用いた尿素存在下における過酸化水素生成
○地黄 将弘[1]、白石 康浩[1]、平井 隆之[1] (1. 阪大院基礎工)

[3P65] ピレン―ウレア誘導体の光化学挙動に対する溶媒効果の速度論的研究
○コウ ラクウン[1]、西村 賢宣[1] (1. 筑波大院数理物質)

[3P66] 光励起状態ベルベリンの緩和促進における立体構造の効果
○松浦 統士[1]、平川 和貴[1,2] (1. 静岡大院工、2. 静岡大創造院)

[3P67] 分子内水素結合能を有するフェノール置換ジオキセタンの熱分解発光
○渡邉 信子[1]、松本 歩夢[1]、伊集院 久子[1]、加部 義夫[1]、松本 正勝[1] (1. 神奈川大)

[3P68] アントラセン誘導体を2分子系光レドックス触媒として用いた可視光反応
○名知 靖弘[1]、吉見 泰治[1] (1. 福井大院工)

[3P69] 流動性 BODIPY 薄膜の発光挙動における分岐アルキル鎖の立体異性体効果
○山口 将司[1]、佐々木 園[1]、森末 光彦[1] (1. 京工繊大院工芸)

[3P70] 可視光レドックス触媒を用いたアリールボロン酸類からのアリールラジカル生成とアルケンへの付加反応
○橋本 凌河[1]、吉見 泰治[1]、山脇 夢彦[2] (1. 福井大院工、2. 福井高専)

[3P71] N-置換基に 4 級アンモニウム塩を有する 4-(カルバゾリルフェニル)フタルイミド誘導体の合成と光学特性
○田渡 颯[1]、山吹 一大[1]、鬼村 謙二郎[1] (1. 山口大院創成科学)

[3P72] 取り下げ

[3P73] Pd 担持グラフェン被覆 Au ナノロッド可視光駆動型光触媒の開発と Au ナノロッドのサイズ効果
○下地頭所 徹[1]、玉木 健二郎[1]、Priyanka VERMA[1]、桑原 泰隆[1,2]、森 浩亮[1]、山下 弘巳[1] (1. 阪大院工、2. JST さきがけ)

[3P74] Visible Light Control of Nanoparticle Assembly Using an Anionic Fluorinated Azobenzene Derivative
○Keegan MCGEHEE[1,2], Koichiro SAITO[2], Yasuo NORIKANE[2,3] (1. Grad. Sch. of Pure & Appl. Sci., Univ. of Tsukuba, 2. Research Inst. for Adv. Electronics and Photonics, AIST, 3. Fac. of Pure & Appl. Sci., Univ. of Tsukuba),

[3P75] スピン反転光学遷移を含む Os(II)錯体ベース三重項対消滅型アップコンバージョン発光系におけるプラズモンの影響
○田中 里玖[1]、須川 晃資[1]、大月 穣[1] (1. 日大院理工)

[3P76] 疎水化粘土薄膜における三重項−三重項消滅に基づくアップコンバージョンの光物性評価
○土屋 彩華[1]、川井 秀記[1] (1. 静岡大院工)

[3P77] 9,10-ジフェニルアントラセンを用いた光アップコンバージョン材料における三重項－三重項消滅過程のスピンダイナミクス
○岡本 翔[1]、小堀 康博[1] (1. 神戸大分子フォト)

[3P78] 光励起三重項電子スピンを起点とした有機ナノ結晶から水への超核偏極リレー
○松本 尚士[1]、西村 亘生[1]、君塚 信夫[1,5]、西山 裕介[2]、出田 圭子[3]、立石 健一郎[4]、上坂 友洋[4]、楊井 伸浩[1,5,6] (1. 九大院工、2. 理研・JEOL、3. 九大先導研、4. 理研仁科セ、5. 九大 CMS、6. JST 創発)

[3P79] 9,10-ジフェニルアントラセン多結晶における三重項融合の温度依存性
○土屋 秀太[1]、三浦 智明[2]、生駒 忠昭[1] (1. 新潟大院自然、2. 新潟大理)

[3P80] 架橋タンパク質結晶への分子導入による高機能化
○宇和田 貴之[1]、本間 結衣[1]、田主 和花[1] (1. 城西大理)

[3P81] 9-(ジフェニルホスホリル)-10-(フェニルエチニル)アントラセン誘導体の発光特性
○俣野 善博[1]、村山 仁愛[2]、生駒 忠昭[1]、Jorolan JOEL[1]、箕浦 真生[3]、中野 晴之[4] (1. 新潟大、2. 新潟大院自然、3. 立教大理、4. 九大院理)

[3P82] 色素-ナノシート間エネルギー移動を目指した発光性ナノシートの合成と光化学特性評価
○原子 薫平[1]、佐野 奎斗[2]、嶋田 哲也[1]、高木 慎介[1,3]
(1. 都立大院都市環境、2. 京大化研、3. 都立大水素社会構築研究セ)

[3P83] 紫外レーザー照射によるチトクロム c の凝集体形成
○宮崎 麻衣[1]、柚山 健一[1]、坪井 泰之[1] (1. 阪公大院理)

[3P84] エネルギーギャップ則の克服を目指した非晶性アリレンエチニレン共役ポルフィリンアレーの設計
○中村 美南海[1]、浅田 晴登[1]、河西 美歩[1]、佐々木 園[1]、森末 光彦[1] (1. 京工繊大院工芸)

[3P85] ビスイミダゾピリジンベンゼン骨格を持つ蛍光分子の合成および発光特性
○舘石 瑞紀[1]、松永 悠花[1]、木戸脇 匡俊[1] (1. 芝工大院理工)

[3P86] NIR-II 発光色素（IR-1061）と粘土ナノシート複合体の含水溶媒中における光化学特性
○平出 有吾[1]、嶋田 哲也[1]、石田 玉青[1,2]、立花 宏[1,2]、高木 慎介[1,2] (1. 都立大院都市環境、2. 都立大水素社会構築研究セ)

[3P87] 置換位置の異なるアントラセン修飾 MoS_2 ナノシートの光物性
○水谷 太寿[1]、池田 有輝[1]、梅山 有和[2]、今堀 博[1] (1. 京大院工、2. 兵庫県大工)

[3P88] レーザーアブレーションを用いた色素・ ナノセルロース複合化材料の作製と評価
○村上 能規[1]、背戸川 晴輝[1]、遠藤 栞[1] (1. 長岡高専)

[3P89] ペリレンビスイミド連結ジアリールエテンの可視光閉環反応の効率に及ぼす因子の検討
○碇子 壱成[1]、金 善南[1]、栗原 清二[1]、深港 豪[1] (1. 熊本大院自然)

[3P90] アゾベンゼン/チタンニオブ酸複合体のナノ構造と光運動
○鍋谷 悠[1]、中村 風太[1]、白上 努[1] (1. 宮崎大工)

[3P91] 非共有結合性相互作用の可逆的な組み替えに基づくゲート開閉型ベイポクロミック錯体結晶の開発と構造転換ダイナミクスのその場観察
○松田 雄貴[1]、中村 瞭汰[1]、小澤 芳樹[1]、田原 圭志朗[1]、小野 利和[2]、吉成 信人[3]、今野 巧[3]、杉本 邦久[4]、小林 慎太郎[5]、河口 彰吾[5]、阿部 正明[1] (1. 兵庫県立大院理、2. 九大院工、3. 阪大院理、4. 近畿大理工、5. SPring-8/JASRI)

[3P92] メトキシ基を有するジアリールベンゼンの熱退色反応におけるプロトン付加の影響
○森本 悠介[1]、北川 大地[1,2]、小畠 誠也[1,2] (1. 阪公大院工、2. 阪市大院工)

[3P93] 昇温反応法による時間オーダーの寿命を持つ熱異性化反応のアレニウスパラメータの測定
○瀬古 勇次[1]、青木 雄大[2]、和田 昭英[1] (1. 神戸大院理、2. 神戸大理)

[3P94] ジフェニルジアセチレンで架橋した環状ビナフチル架橋型フェノキシルーイミダゾリルラジカル複合体の逆フォトクロミズム
○小高 慧人[1]、武藤 克也[1]、阿部 二朗[1] (1. 青学大理工)

[3P95] 重原子を導入したペリレンビスイミド連結ジアリールエテンの可視光フォトクロミズム
○垂野 航也[1]、金 善南[1]、栗原 清二[1]、深港 豪[1] (1. 熊本大院自然)